怨念戦隊
ルサンチマン



大百科

ルサンチマン［仏　ressentiment］
　もともと恨みや憎しみが心の中にこもって鬱屈した状態をいう言葉だが、ニーチェはこれを弱い者への思いやりや自己犠牲を説く平等主義的な道徳の起源を説明するために用いた。彼によればキリスト教道徳や、そこから生まれた近代市民社会のヒューマニズムや人権の思想は、弱者の強者にたいする恨みや復讐心を道徳として表した奴隷の道徳なのである。この延長上にある社会主義の思想も、このような奴隷道徳の一部にほかならないと考えられる。ニーチェはこれにたいして強者の道徳、貴族的な誇りや勇気を讃える戦士の道徳、君主の道徳を対置した（ニーチェ『道徳の系譜』)。しかしこれは結局ファシズムによって利用される結果にもなった。

―思想の科学研究会「新版哲学・論理用語辞典」より

怨念戦隊ルサンチマン

大百科

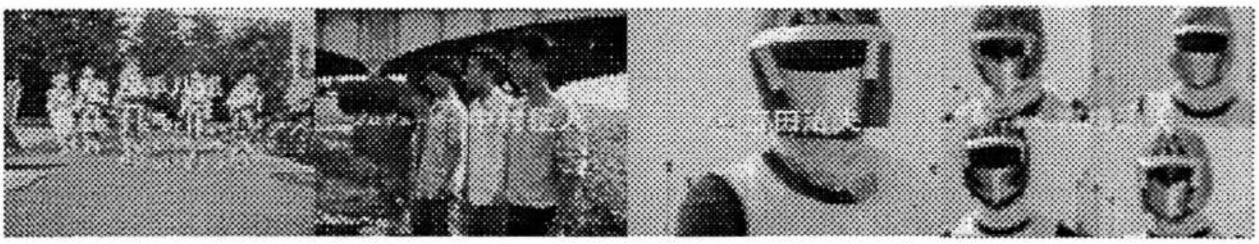
昨年テレビ放映されて大人気を博し、「怨念現象」と呼ばれる社会現象にまでなった『怨念戦隊ルサンチマン』の魅力がぎっしり詰まって、一冊の本になりました。ルサンチマンの秘密や必殺技の大公開を始め、パンピー帝国幹部や怪人達の情報も満載。さらにはスタッフや役者のインタビュー、全話紹介リストや幻の初期設定資料も満載しています。これさえ読めばあなたも今日から怨念博士！

＊KUALS 社の大百科シリーズは、知育・徳育に効果的との支持が増えております。

お母様も安心してぜひお子様に読ませてあげてください。

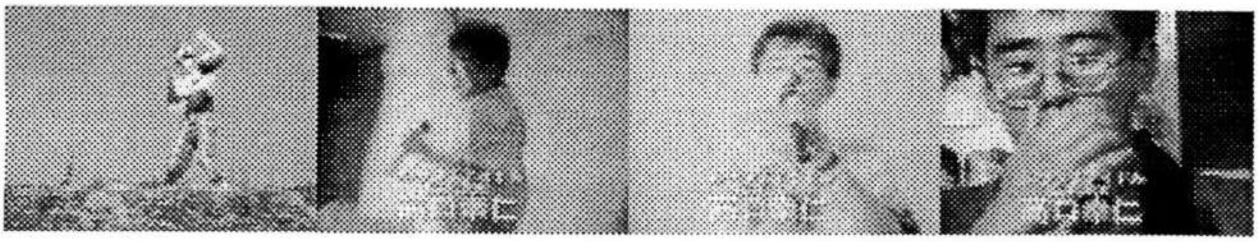
オープニング
プレイバック



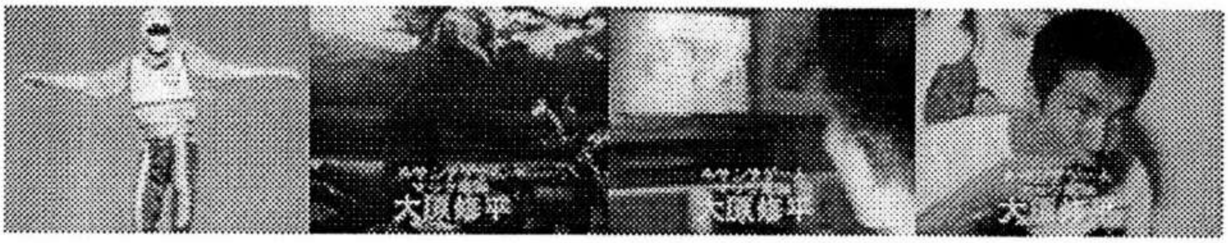




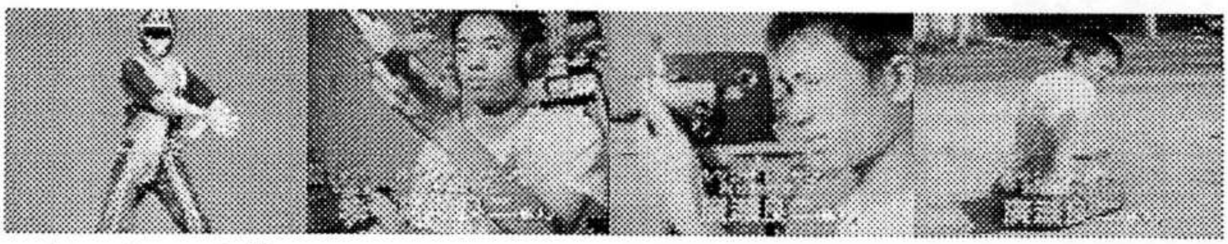
ハートがいらつくぜ 燃え上がるぜ
邪悪なパンピー キャッチしたぜ



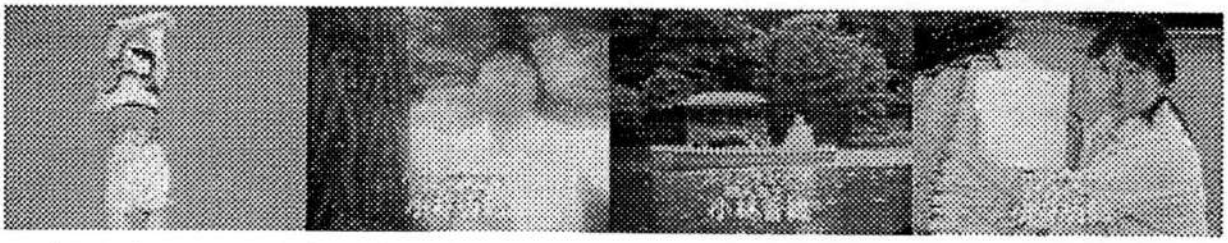
カタギのふりなんて 出来ないのさ
怒りの We're ルサンチマン 闇が力



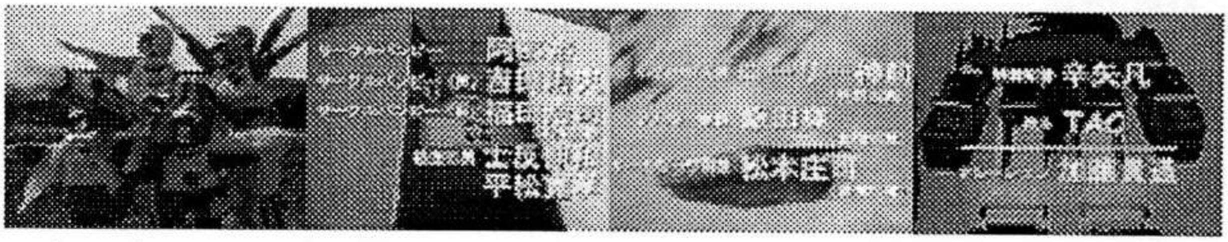
虹が消える うらみの宇宙に
俺達の メッセージ



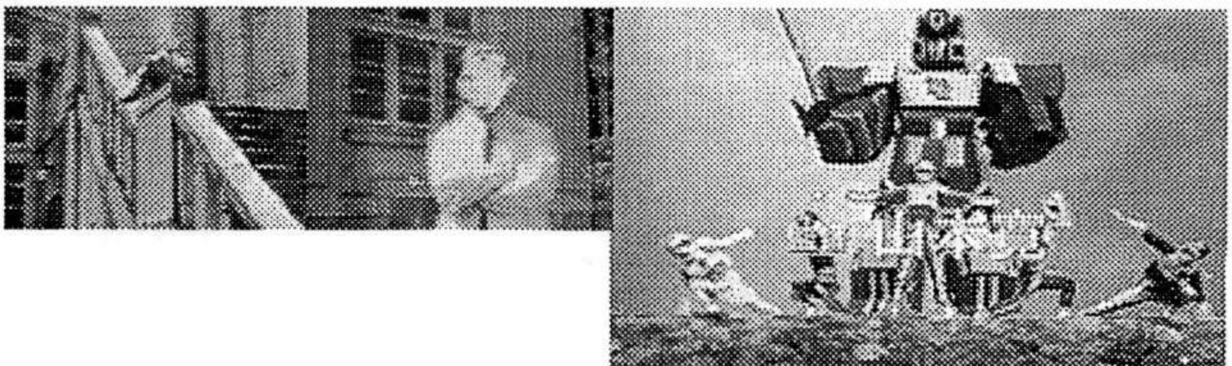
怨！念！ 復讐の闘い
合言葉はひとつ オ・タク・タク・タク

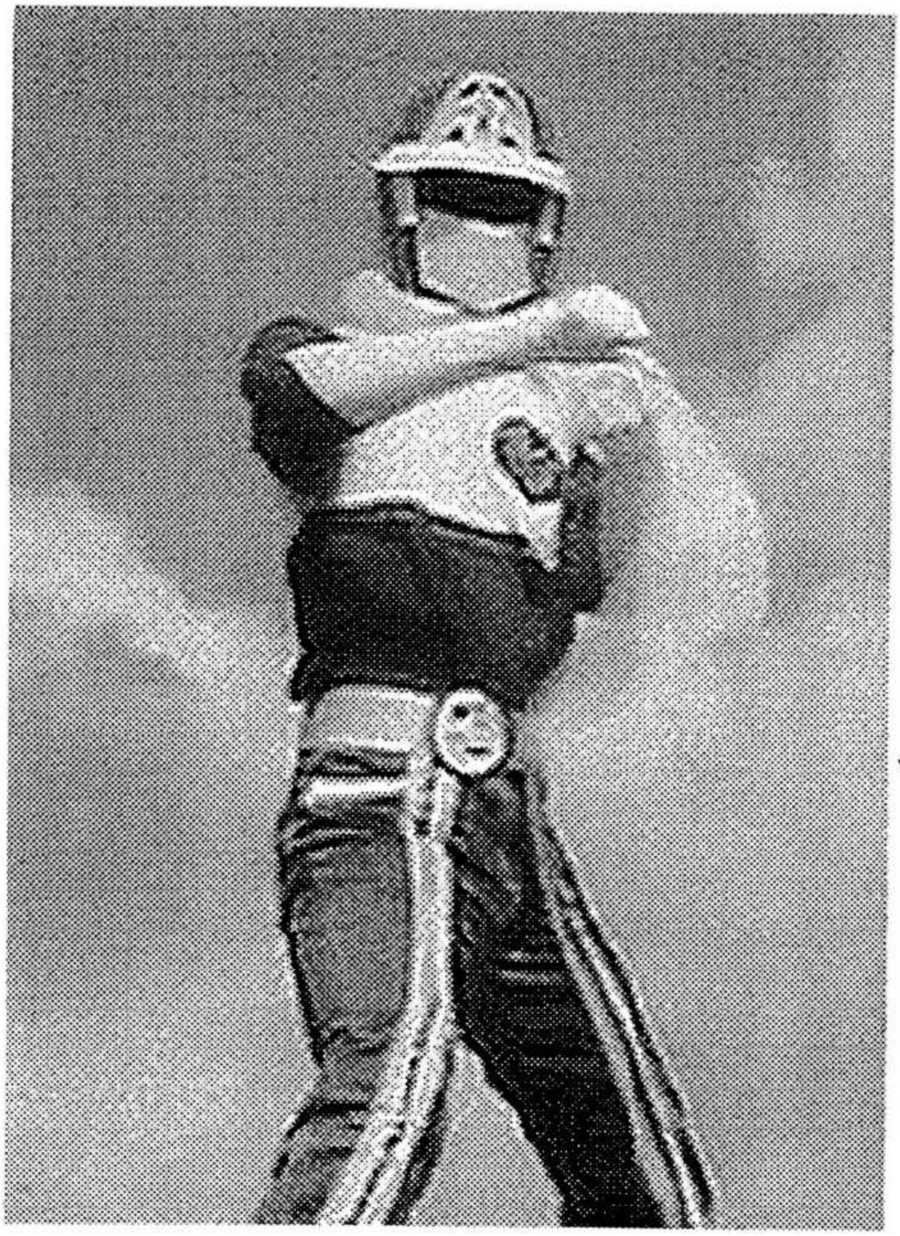


怨！念！ この腕で裁きを
俺は 俺達は 怨念戦隊ルサンチマン



怨！念！ この腕で裁きを
俺は 俺達は 怨念戦隊ルサンチマン





燃える動画魂

ルサンチアニメ

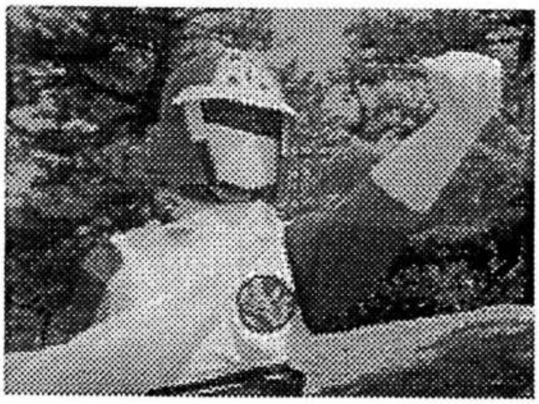
ルサンチマンのリーダー。一見何処にでもいるアニメファンの大学生だが、ひとたびオタクの助けを呼ぶ声を聞くと、怨念の戦士・ルサンチアニメに変身する。

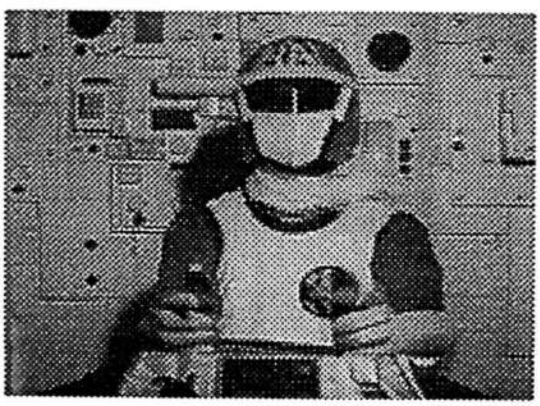
性格は人当たりが良く、やや押しが弱そうにも見える。が、そのせいからかチームを引っ張るというよりもむしろまとめるのが上手い。ちなみに、親にはアニメファンであることはナイショらしい。



動画　武







これがピグマ剣 0.3mm斬りだ！



→コーヒーを手にこぼしてしまい思わず「最低だ、俺って・・・」



→マックとは仲が良くしばしばゲームをやらせてもらっている。

戦闘能力

攻守ともにバランスの取れた戦士。剣術に長けており、ピグマ剣とセルバリアーを武器に戦う。必殺技の0・3mm斬りには、斬れないものはないらしい。

アリサ・・・見ていてくれ、
俺達の怨念を！



涼しき情熱の男

ルサンチアイドル



広末涼太

普段はクールでニヒルなのだが、イベント会場ではまるで人が変わったかのように熱狂するアイドルマニアだ。カラオケのレパートリーも多く、かつ歌も上手い。5人の中ではパンピーに一番近かったのかも知れない。
過去に恋人のアリサを事故で失うという苦い経験を持つ。が、後に敵幹部カハラーが実は洗脳されたアリサと知り、愛する者を守りながら絶命した。

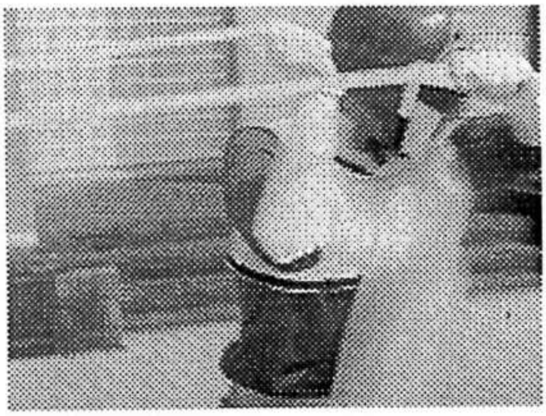
エレガントに戦う青き戦士！



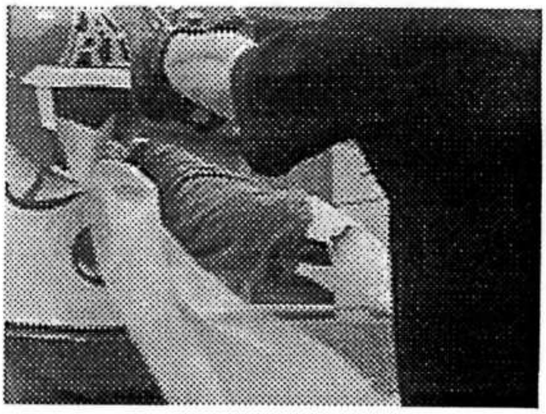
↑大好きなアイドルのグラビアを見て鼻血を吹いてしまったことも。



↑ファンを驚かせた突然の死。「だが悔いはない・・・」







戦闘能力

頭脳プレイを得意とし、迫り来る敵を、かわしては叩きと、さまざまな戦術で追いつめる。必殺技は「カミテーパー・ストーカー縛り」。敵をぐいぐい締め付けて逃がさない鮮やかなテープ捌きは絶品だ。

オタクを馬鹿にする奴は
許さないりゅん♪



ギャルゲーだいすき！

ルサンチゲーム



マック電脳

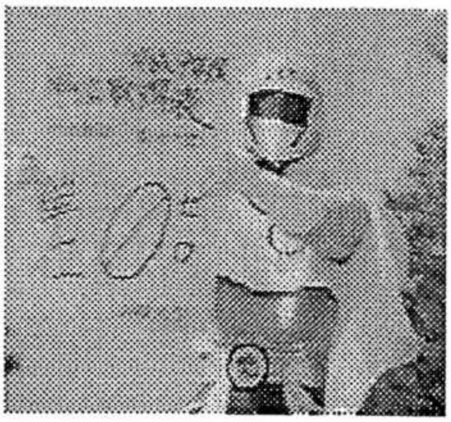
顔立ちや喋り方がこてこての日本人なので信じてもらえない事も多いが、アメリカ育ちの硬派ゲーマー。なのに日本に来てからギャルゲー三昧の生活を送っている。

そのせいでパンピー帝国との戦いに遅刻する事もあり、仲間から吊し上げを食らったりしている。が、それにも懲りず今日もまたモニターの前に釘付けになるのであった。

カレーが大好物。

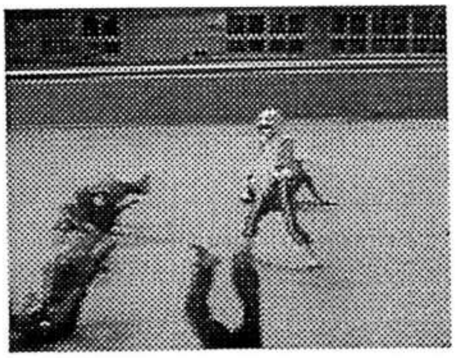


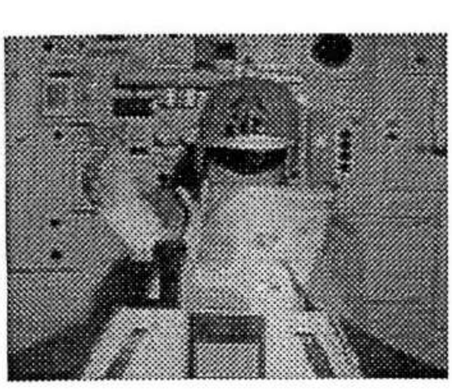
↑意外にもバイクの操縦テクはピカイチ。





↑「ニッポンのギャルゲー、素晴らしいデース！」





徹夜のゲームはほどほどにね！

戦闘能力

パワーは5人の中で一番高いのだが、持ち前のオッチョコチョイでしばしば足を引っ張るのが玉に傷。必殺技の「ときメモ遊び・天国と地獄」は、どんな意志の強い敵でものめり込ませ、その人生を破綻させてしまう恐ろしい威力を持った技だ。

そこの君！僕の特撮に
出てみないかい？



心優しき魂の造形

ルサンチトクサツ



円谷猪四郎

普段は寡黙であまり喋らないが、心の奥には熱い魂を秘めている特撮マニア。下宿には所狭しとミニチュアやディオラマが置かれていて、雑魚寝する場所もない始末だ。

また幼少の頃から武道の心得があり、一見すると生真面目な武闘派に見えるのだが、意外にも動物が好きで、仲間には内緒でペットショップのバイトをしているという隠れた一面も持つ。



→ミニチュア作りが趣味。

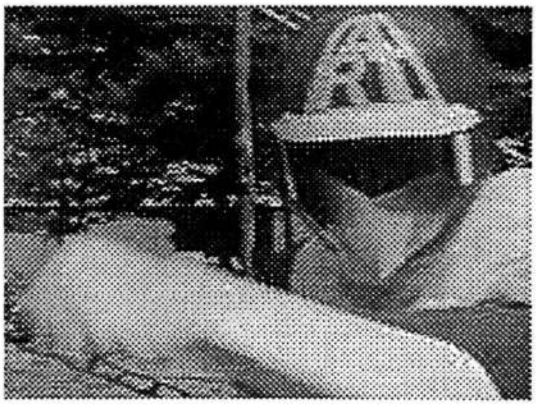


→運動神経は良いのだが、たまには失敗も・・・。

カメラZCコマ送り！逆戻し！絶妙のカメラワークだ

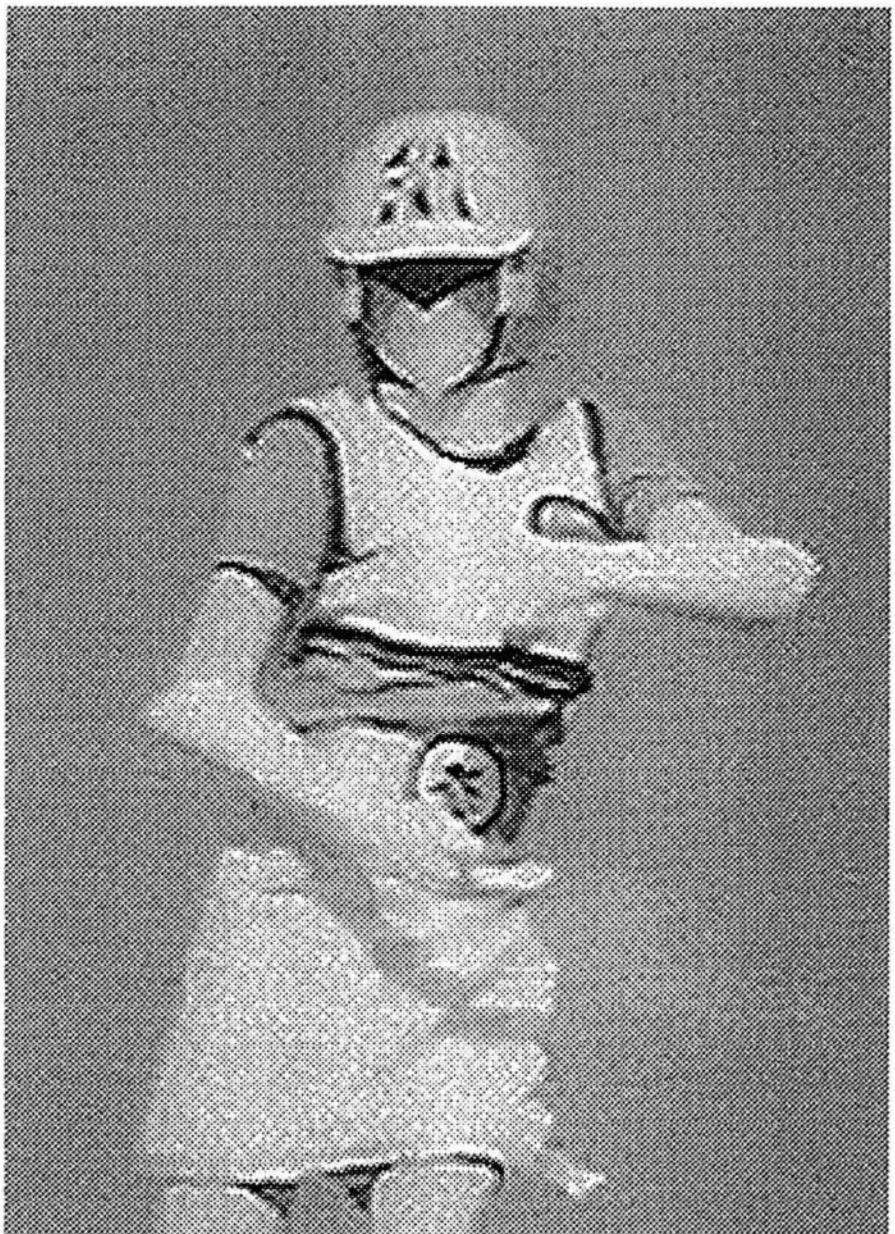






戦闘能力

持ち前のスピードを武器に戦場を縦横無尽に駆けめぐる。猪四郎の持つ特撮技術をフルに生かした必殺技の数々は、一見地味ながらもあらゆる自然の法則を無視した豪快な技だ。



この闘いが終わったら、原稿手伝ってね！

うっとり・・・お耽美娘

ルサンチヤオイ

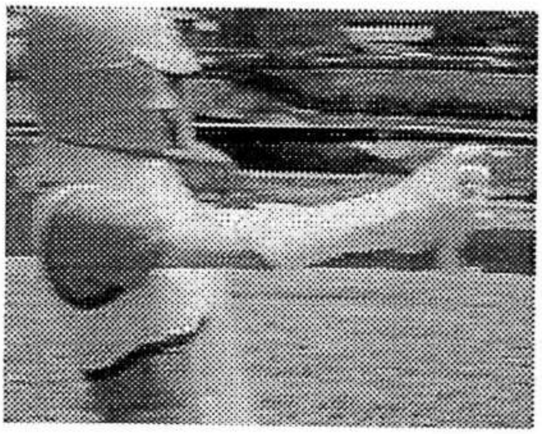


同人弥生（やおい）

街中で美少年を見るとつい「攻め」か「受け」か考えてしまう、他人よりちょっとだけ観察眼の鋭い同人娘。ルサンチマンの紅一点である。

割と冷静な性格で、仲間内ではつっこみ役に回ることが多い。いつも締め切りに追われていて、即売会が近づくとカンヅメ状態になる。ドリンクはユンケルよりもリポDの方が好みらしい。

男同士の友情って、美しいと思いません？





→動植物が好きな女の子らしい一面も。





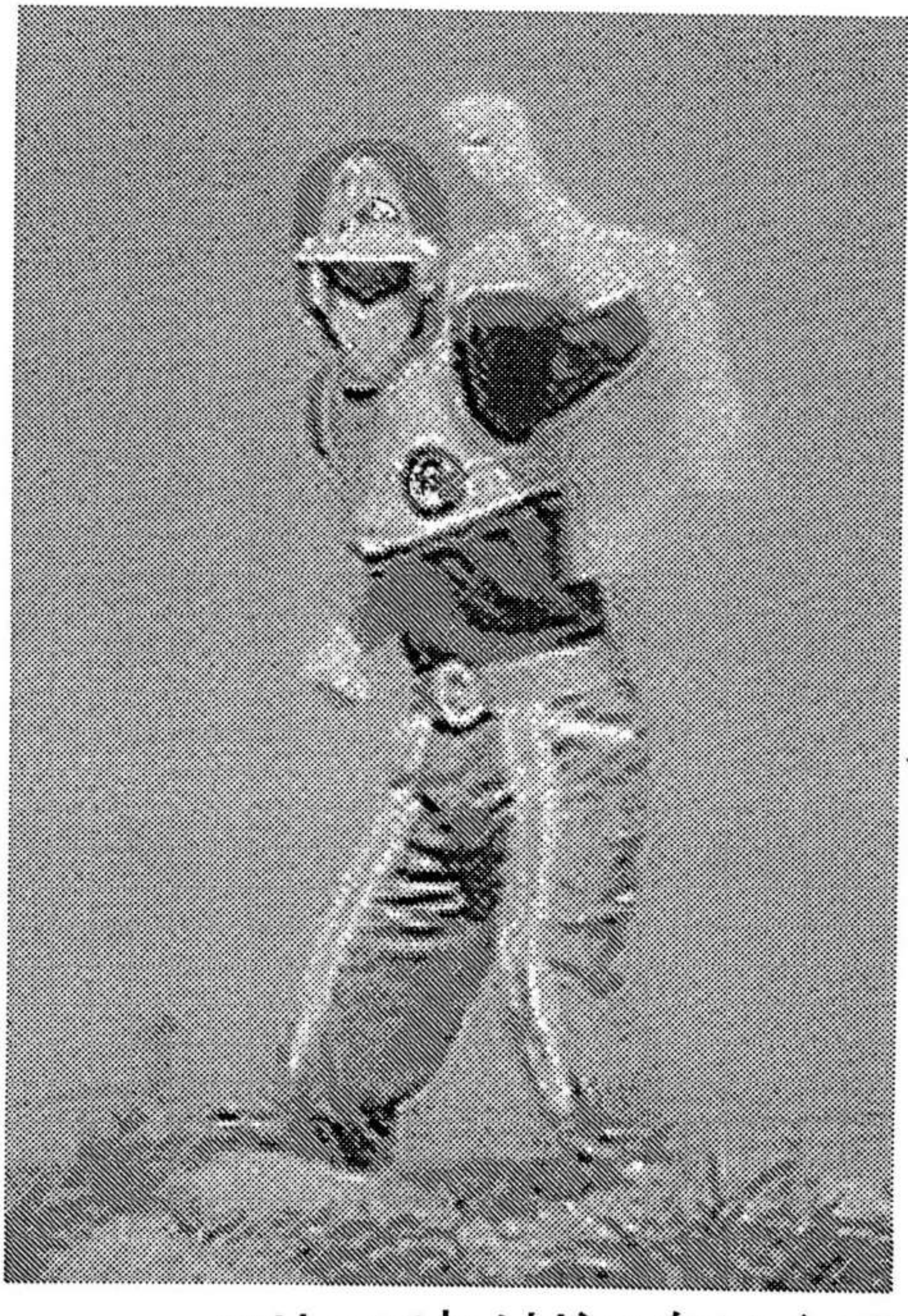
→屈指の名台詞「その人達を、一般人にはさせないわ！」



戦闘能力

パワー・スピードともに他の仲間と比べるとやや非力なのもあって、戦闘では前線のサポートに回る事が多い。必殺技にはピンクの霧で敵を幻惑させる「エアブラッシャー」などがある。

涼太が果たせなかった事を
僕がやり遂げなければ・・・。



ロリってわけじゃないんです

ルサンチチャイドル



野村祐樹

広末涼太の親友。当初はルサンチマンたちが涼太を見殺しにしたと思い憎悪の目で彼らを見ていた。が、目の前でチャイドルが襲われているのを見かねて共に戦う決心をする。

中高一貫の男子校出身のくせに、何故か「祐樹せんぱいっ」となついてくる女の子がいて、他の４人から怪しまれている。

果たして彼には本当にルサンチマンの資格があるのか？？

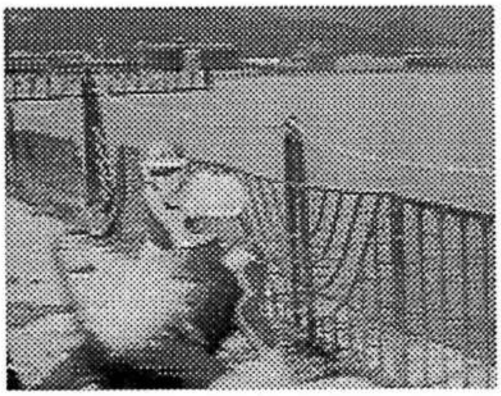


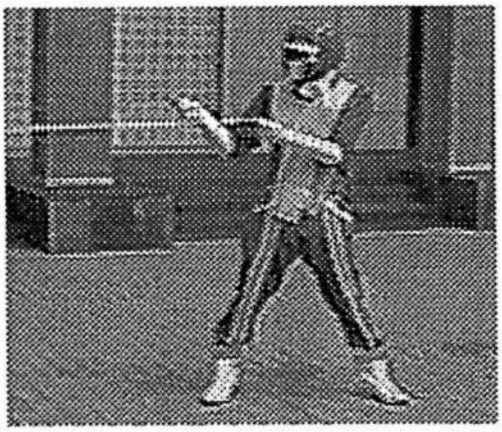
→涼太とは親友だった・・・。

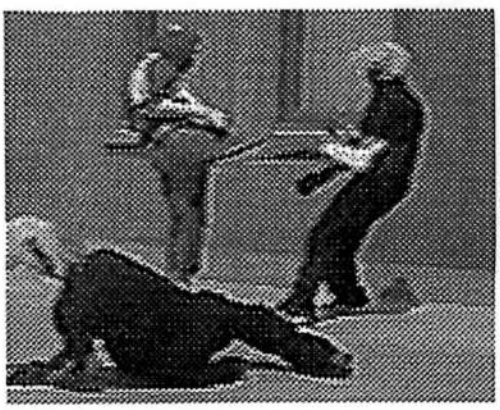


→隣人パンピーと瓜二つであることは、ファンの間で話題になった。

NHK教育は欠かさずチェックだ！







戦闘能力

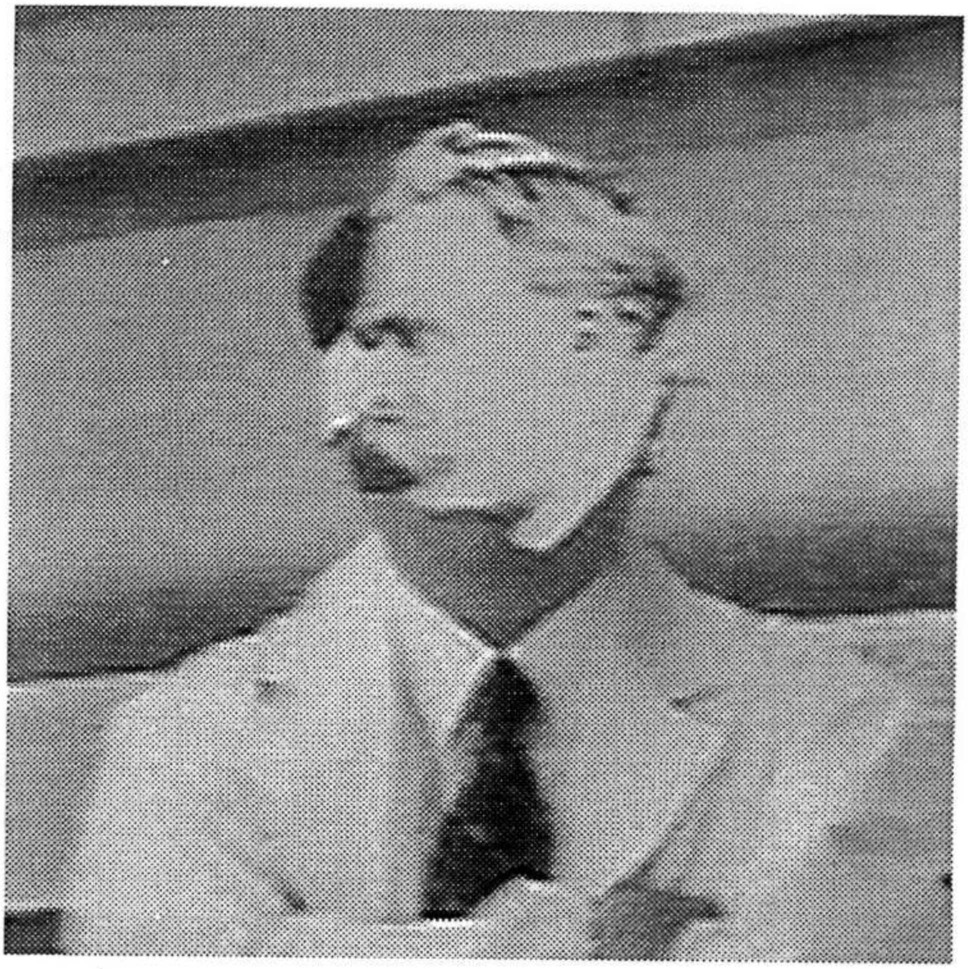
Dr.ニーチェの努力の甲斐もありルサンチアイドルの持つ技は一通り継承したが、アイドルには今一歩及ばない感がある。

武器のレインボーペンライトは敵の目をくらませ、幻惑させる力がある。

Dr.ニーチェ

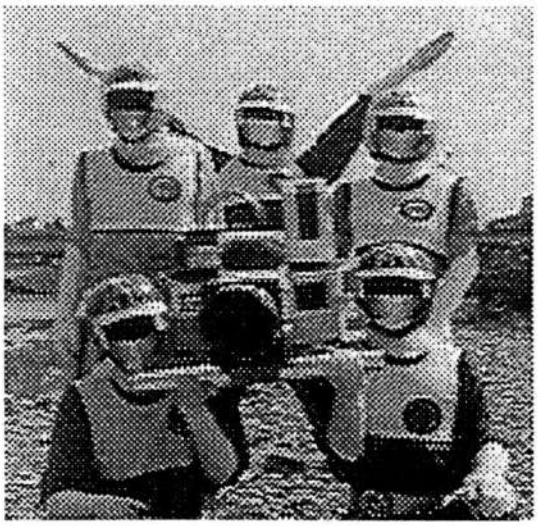
ルサンチマンをサポートする長官

うむ、君達からは並々ならぬルサンチマン反応が感じられる。オタクの誇りのため、共に戦おう。



「今、この地球のオタク達が一般人にされようとしている」

未曾有の危機を救えるのは、怨念戦隊ルサンチマンしかいないのだ！



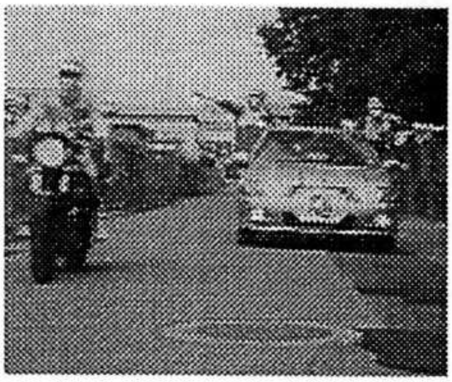
巨大化前の怪人はこれで一撃だが、強力な怨念エネルギーがないと弾は発射されないので注意。



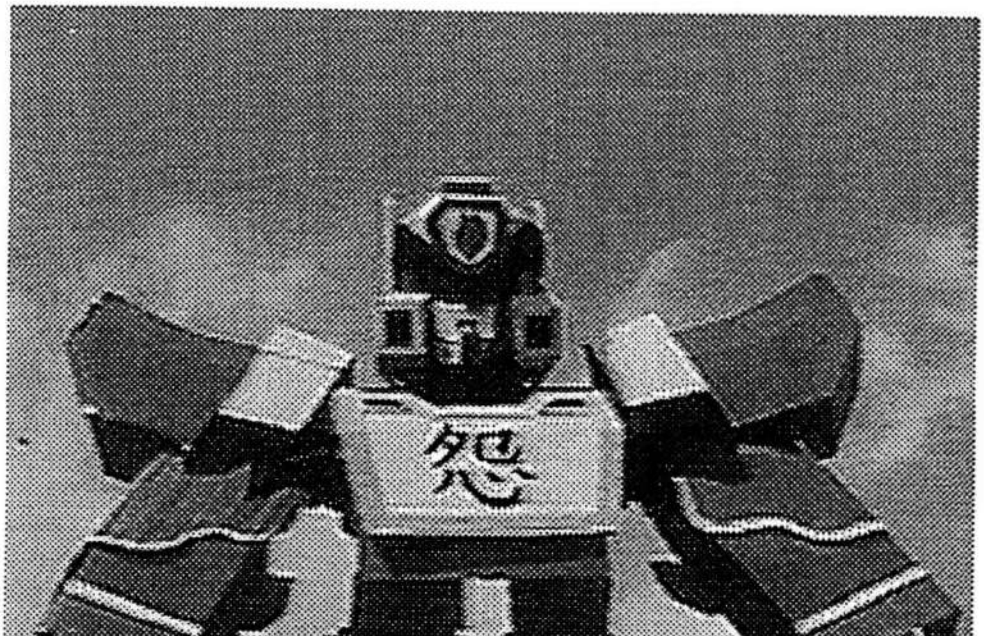
弾になる、怨念の強い人→

怨念バズーカ

ルサンチカー／ルサンチバイク



ルサンチマンたちの移動手段。ボンネットの「怨」の字が眩しい。



怨念合体!

ツァラトゥストラロボ

そしてこれこそが怨念戦隊最強のメカ・ツァラトゥストラロボだ。出動要請がかかると、格納されている東京ビッグサイトから何処へでも飛んでくる。

これで巨大化したパンピー怪人も怖くないぞ！右手に掲げたデュオニソス剣で、決めろ！永劫回帰斬り！

パンピー帝国

「コムーロ！コムーロ！コムーロ！」闇の中に不気味な声が響きわたった。パンピー帝国の支配者、コムーロ大帝をたたえる狂気の呼び声だ。

「世界中から、オタクを廃絶せよ！全ての人間を一般人に、パンピーにしてしまうのだ！」そう、それが彼らの目的だ。パンピーこそ正義。パンピーこそ法。異性にモテることこそが至上の悦楽。今日もパンピー帝国はオタクな君の心を狙っているのだ。



コムーロ大帝

パンピー帝国の冷酷無比な支配者。表の顔は有名音楽プロデューサーであり、そちらでも世界征服を狙っているようだ。帝国女性幹部は全て彼の好みにより任官される。彼の出自には重大な秘密があり、その秘密が明かされる時帝国は崩壊すると言われている。

- コムーロ大帝
  - ミヤダイ博士 ― フナーイ博士
  - キームタック
    - ジャ・ニーズ
  - アムラー
    - アクターズ
  - カハラー
  - ソーリー・マッチ
- たまごっち怪人 / 特殊怪人
- パンピー兵 / コギャール兵

当初は、厳格な階級制のもとに組織されたはずのパンピー帝国であったが、末期には様々な思惑がからまり、組織構成・命令系統に大きな混乱が見られた。

例えば、ミヤダイ・フナーイ両博士の存在。彼らは元来理論スタッフ及び経営コンサルタントとしてのみ活動を許され、命令・指揮権はなかったはずが、次第に陣頭に立つことが増え、その権力を増大させていった。

また、キームタック指揮下のジャ・ニーズやアムラー下のアクターズなども見逃すことは出来ない。始めは特殊部隊として下級兵士から抜擢・組織されたはずの彼らが、次第に私兵集団と化していったのは本編で見られた通りである。また、特殊怪人や下級兵士にも派閥が存在し、その衝突が帝国に亀裂を生じさせたことも記憶に新しい。



カハラー親衛隊長

帝国親衛隊の長であると同時に、コムーロ大帝の情婦でもある。しゃべり方は実に甘ったるく、天然ボケなところがある。その正体はルサンチアイドルのかつての恋人アリサで、交通事故で瀕死の重傷を負ったところをコムーロの力でパンピー化させられていたのである。



アムラー参謀

コギャール兵団アクターズから実力でのし上がってきた知恵者。同兵団からは絶大な支持があった。前線にたって戦うことは少なく、たまごっち怪人製造など、後方勤務が多かったようである。が、後に妊娠が発覚。ダンサーバンピー・サムと結婚し、パンピー帝国から離脱した。



キームタック将軍

帝国随一の武人であり、パンピー大学戦略学部主席卒業の経歴を持つエリート・・・のはずであったが、どういう訳かルサンチマンに負け続け他の幹部たちに馬鹿にされていた。最期には正々堂々とルサンチマンに勝負を挑み、そしてまた彼らを救うべく、その命を投げ出した。



ミヤダイ博士

パンピー帝国の理論面を支える学者。「終わりなき日常を生きる」哲学により、コギャルたちの活動を正当化した。但し、ルサンチマンたちにも一定の評価は下していたようである。科学者としても有能で、ブルセラパンピーなどのアンドロイド怪人を作り出していた。最終的には「終わりなき日常計画（通称E計画）」を発動させて暴走した。



フナーイ博士

パンピー帝国の経営コンサルタント。日本の実業界にも大きな影響力があり、その集金力はパンピー帝国の屋台骨のひとつである。異様なまでのカリスマは時に大帝をおびやかすほどであるが、その理論は怪しく、ミヤダイ博士をはじめ反発する勢力も少なくはない。部下には、ノウナイパンピーやハドウパンピーを筆頭とするＰＨＰ一族がいる。



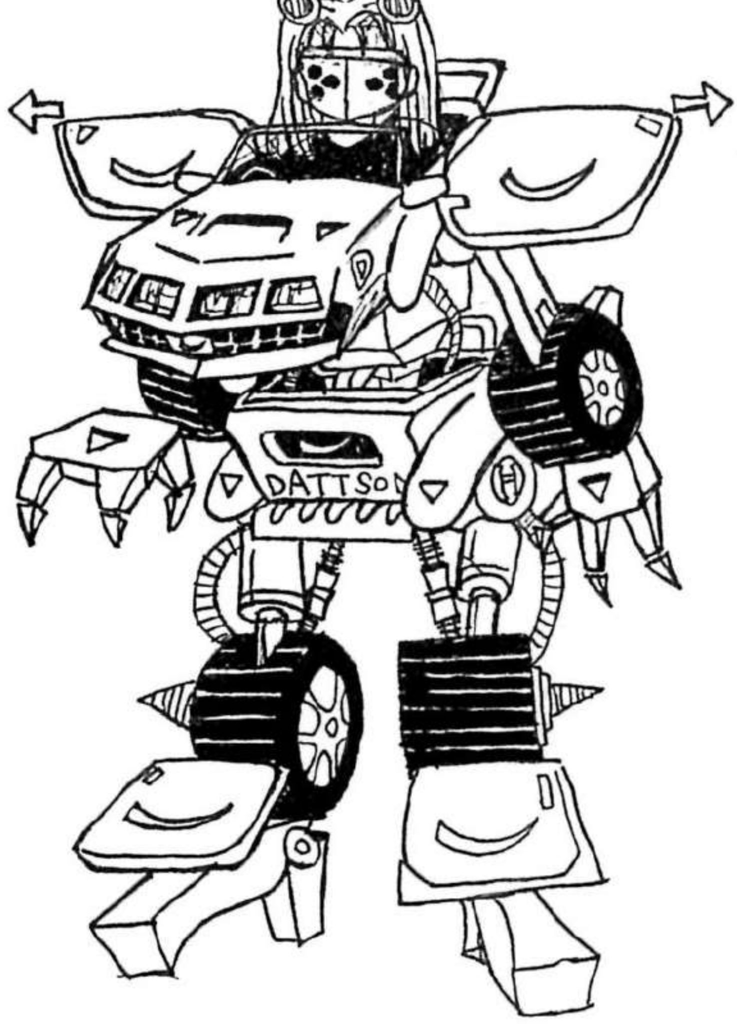
キャプテン・ソーリー＝マッチ

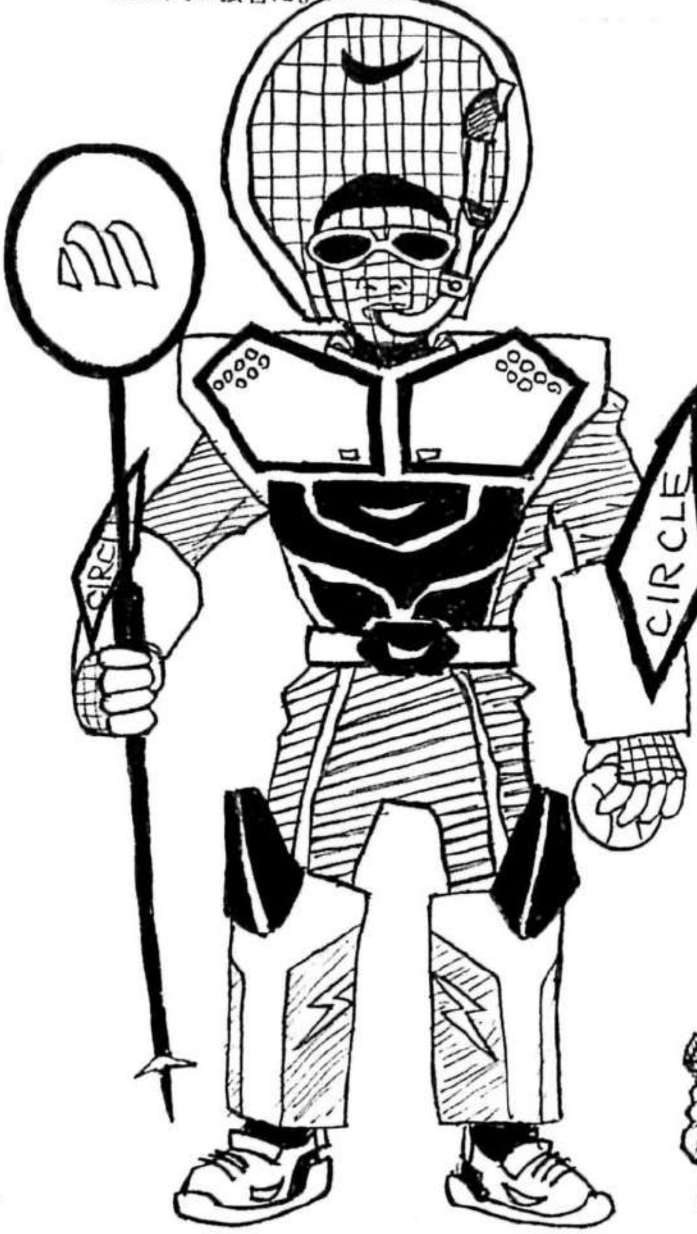
キームタックの後がまにすわった指揮官。「オウ、ソーリーマッチ」と謝るのが口癖であった。まめに悪事を働いていたが、存在感は今一つ薄かったようである。

ドライブパンピー（右）

［第３話　峠の大勝負！ルサンチカー出動］

絶妙のカーチェイスが話題となった第３話。それに登場したのがドライブパンピーだ。そのスピードはもちろんのこと、女の子をナンパする巧みな話術はパンピー帝国でも５本の指に入る強者だ。





サークルパンピー（上）

［第１１話　びっくり！君の髪の毛もまっ茶っ茶］

新人勧誘でオタクをパンピー化するため、大規模な洗脳計画を実行した。サークルで鍛えたスポーツ殺法でルサンチマンを翻弄する。

合コン大公（右）

［第１４話　淫行の罠・合コンを潰せ］

コムーロ大帝がパンピー魔界から召喚した魔族。ルサンチマンに合コンを仕掛けた策士である。酒に酔って大トラになり正体がバレる。



ブルセラバンビー（右）

［第１５話　援助交際に愛のムチだ！］

ミヤダイ博士に改造されたサイボーグ怪人。たまごっちから生まれたわけではない。もともとはいい娘だったようで、ルサンチマンに倒された後は＜交際回路＞を外され、普通の女子高生、三輪明日菜に戻った。



［通常時］







［通常時］



［戦闘時］



［戦闘時］

ブルセラバンビー２世（左）

［第１８話　救えぬコギャルに慈悲の裁きを！］

初代の反省をいかし、どうしようもなくすれっからしの女子高生を改造した。知能は初代に比べ格段に低いが、恥を知らない分パワーは強力。ルサンチマンと分かりあえるところはカケラもない。



メカブルセラバンビー（右）

［第３３話　三度襲来！援助交際怪人！］

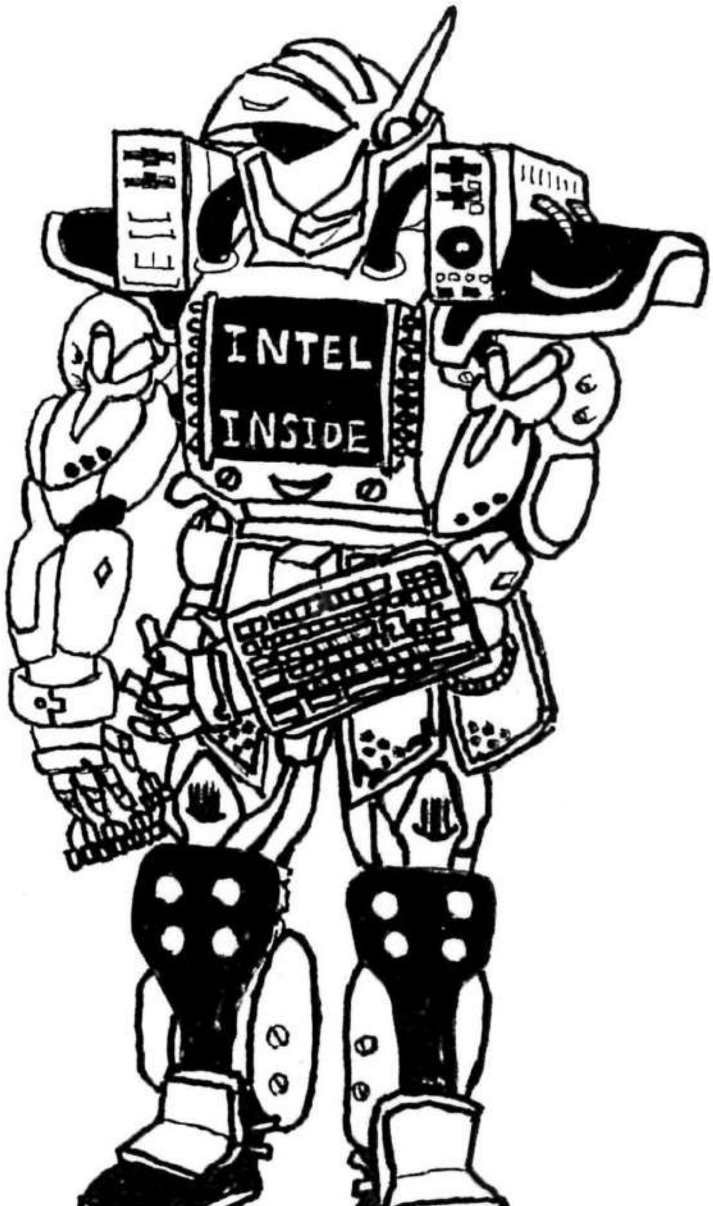
バンビー帝国の技術と予算を総結集して製作された、ブルセラシリーズ最終形態。ネコ型のビット兵器を用いて攻撃する。



ラッパーパンビー（左）

［第５話　マックの大失敗？ギャルゲーにご用心］

かつてマック電脳の友人であったが、パンビーに転向した。ギャルゲーでマックを事実上の戦闘不能にする。平面空手の腕前はパンビー帝国Ｎｏ．１だ。



インターネットパンビー（右）

［第３０話　マックまた失敗！?］

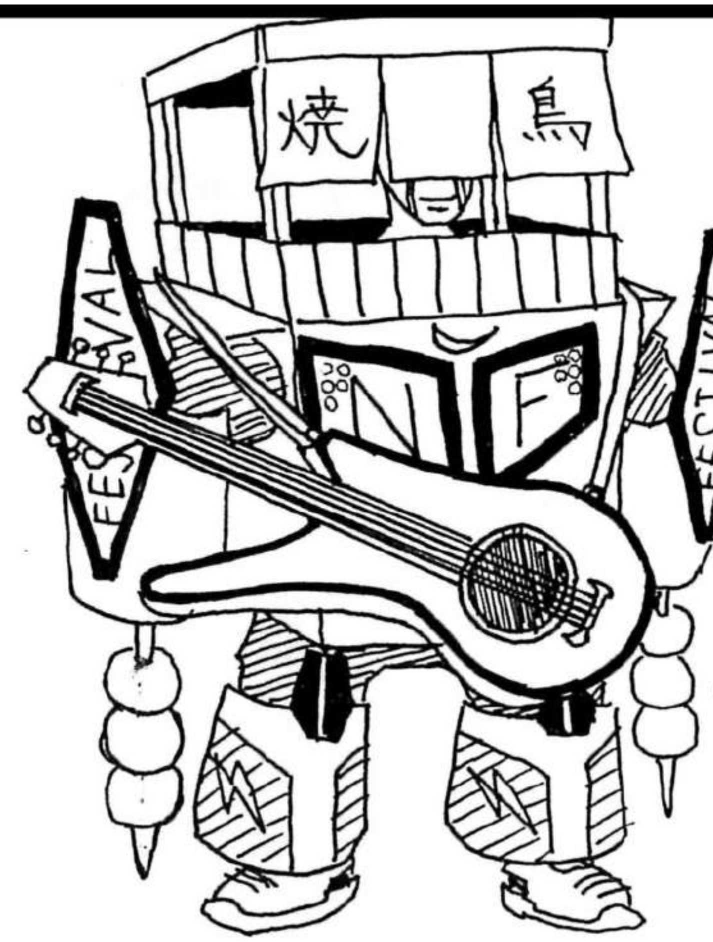
パンビー帝国情報処理室室長。エロゲーでマックを事実上の戦闘不能にする。好きな言葉は「一般保護違反」。パソコンマニアの作ったＣＧＩ破壊プログラムに敗北する。



コスプレパンビー（左）

［第３８話　年２回の男・ルサンチコミケ再登場］

ルサンチマンの味方のフリをして近づいた。容姿端麗だが、キャラクターへの愛情はカケラもない。マスコミデビューを夢見ている。



学祭パンピー（左）
［第３４話　ミヤダイ強襲！学祭の死闘］
学祭に模擬店を出して資金集めをしていた。ミヤダイ博士に代わってルサンチマンと戦うが戦闘能力に乏しく、あっけなく敗れる。

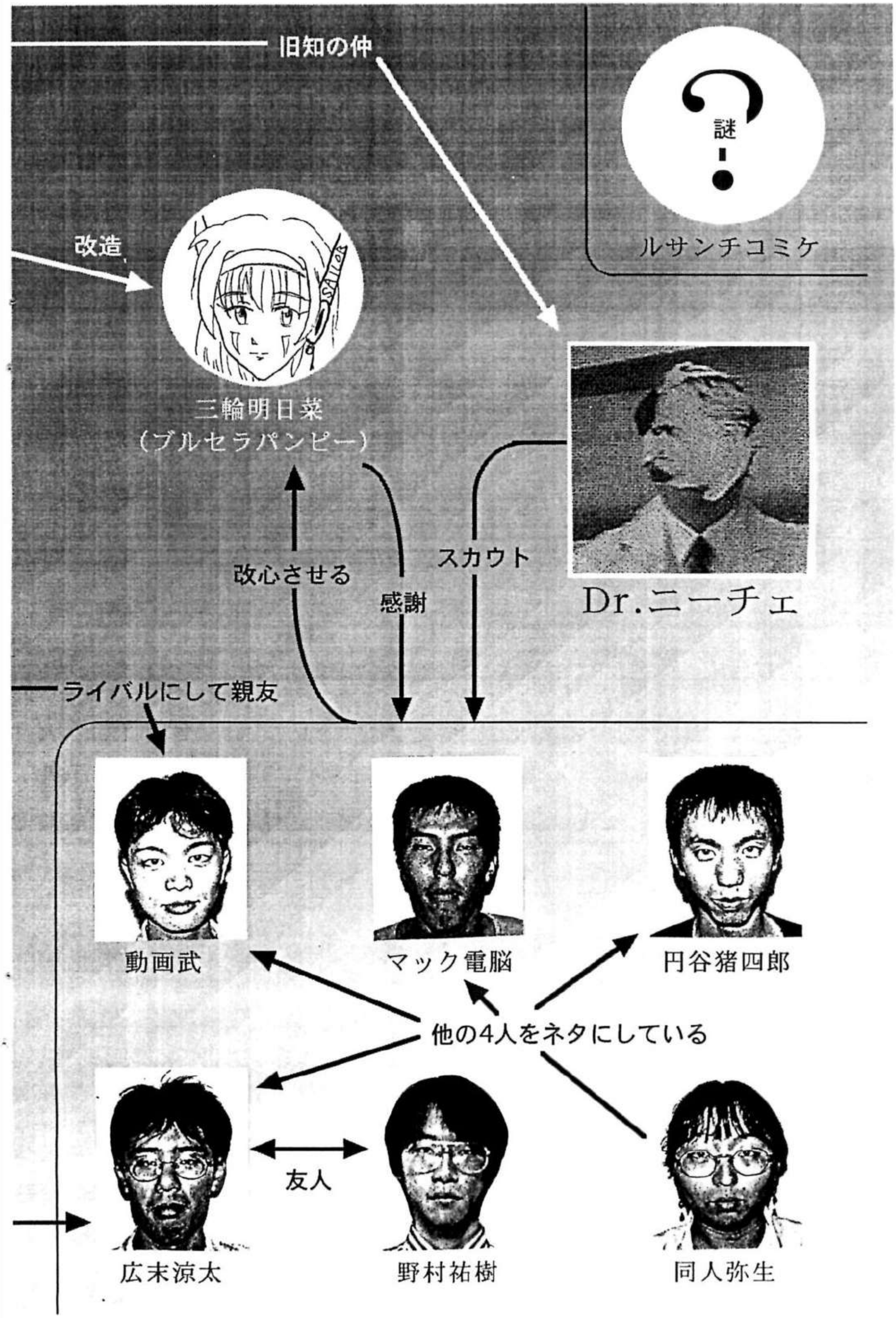


鴨川等間隔パンピー（右）
［第１０話　鴨川に怨念の唄が響いた］
放映時、緊急報道のために戦闘シーンがカットされ登場できなかった怪人。ＶＤ・ＬＤには収録されている。

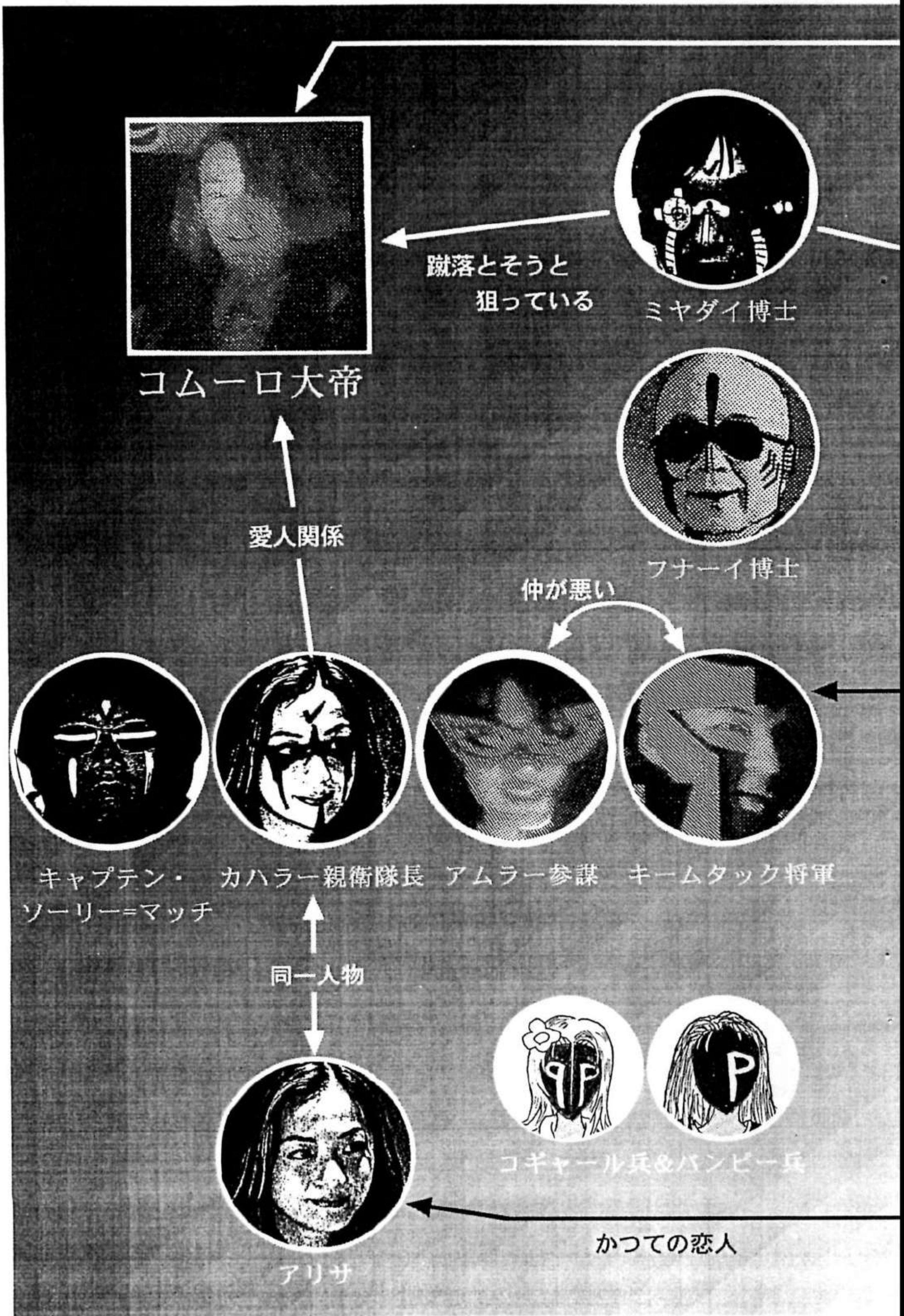


ディズニーパンピー（左）
［第２０話　解散の危機？親バレルサンチマン］
企画段階ではこの怪人が登場する予定だったが、著作権侵害だというディズニー側の圧力で没になった。降板になったディズニーパンピーに代わり、もののけパンピーが採用されたため、幻の怪人になってしまった。

人物相関図 ルサンチマン



パンピー帝国



コムーロ大帝
蹴落とそうと
狙っている
ミヤダイ博士
フナーイ博士
愛人関係
仲が悪い
キャプテン・
ソーリー=マッチ
カハラー親衛隊長
アムラー参謀
キームタック将軍
同一人物
コギャール兵&パンピー兵
かつての恋人
アリサ

怨念戦隊ルサンチマン

全話ストーリーダイジェスト

第1話 怨念は燃えているか？

町中の映画館の前。アニメ映画を見に入ろうとしている子供たちの前に、失楽パンピーが現れ、「アニメ映画なんか見ているとおたくになってしまうぞー」と脅かす。
そこに颯爽と現れた5人の戦士、そう、彼らこそが、怨念戦隊ルサンチマンだ！

第2話 大帝の野望！侵略パンピー帝国

1ヵ月前。それぞれの分野でしのぎを削っていた5人のオタクたちの前に、Dr.ニーチェとなのる謎の男が現れる。彼はこう語った。
「今、この地球のオタクたちが、一般人にされようとしている。」
敵の名はパンピー帝国。大帝コムーロに率いられた恐ろしい集団だ。ニーチェは5人のオタク魂を見抜き、オタクを守る怨念の戦士、ルサンチマンへとスカウトしにきたのだ。

第3話 峠の大勝負！ルサンチカー出動

車を武器にナンパを繰り返すドライブパンピーの魔の手に、弥生がかかってしまった。武は弥生を救うべく、ドライブパンピーとのレース勝負に挑む。

第4話 サイン会は陰謀の匂い

人気アイドルのサイン会に出掛けた涼太だったが、様子がおかしい。客が妙に静かだし、いつも熱狂的な親衛隊の姿も見えない。おかしいと思って客席を抜け出し、楽屋へ忍び込んだ涼太は、そこで、ステージにいるはずのアイドルが縛られているのを発見する。そのとき、ステージの偽物は客を催眠術で洗脳しようとしていた！

第5話 マックの大失敗？ギャルゲーにご用心

町にラッパーパンピーが現れ、人々を踊らせる。ルサンチマンは現場に急行して戦うが、前日徹夜でギャルゲーをやっていたマックは戦闘中に眠ってしまい、不覚を取る。それが原因で涼太とマックは殴りあいの喧嘩になるが、やがて和解する。それを物陰で見ていた弥生は「いいわねえ、男同士の友情って・・・」とひとり同人誌のネタを考えるのだった。

第6話 伝統を守れ！猪四郎奮闘

猪四郎が町で出会った老人は、怪獣映画の着ぐるみ師だった。ハリウッドのCG技術のせいで自分の仕事がなくなってしまったと嘆く老人のために、猪四郎は映画を取ろうと決意するのだった。

第7話 同人誌、売るよ！

即売会が間近に迫ったある日、突然印刷所がパンピー帝国に乗っ取られてしまう。このままでは新刊が落ちてしまう。

まう！締切に追われている弥生を残し、ルサンチマン4人はキームタック将軍が罠を張って待ち受ける印刷所へと向かうのだった。

第8話 怨念合体！ツァラトゥストラロボ

Dr.ニーチェから謎の小袋80袋が届く。Dr.の真意をはかりかねるルサンチマンたち。その時、町に巨大パンピー怪人があらわれた。駆け付けるルサンチマンだが、全く歯がたたない。その時、謎の小袋から飛び出してきた部品が合体し、巨大ロボへと変形した！これこそ怨念の巨神、ツァラトゥストラロボだ！

第9話 天誅！隣は何をする人ぞ

マックの部屋でゲームをしていると、隣の部屋からあえぎ声が聞こえてきた。聞けば女と同棲しているという。ルサンチマンの怨念がスパークした！

第10話 鴨川に怨念の唄が響いた

鴨川のカップルを等間隔に整理しようとする鴨川等間隔パンピーとの死闘。

なお、この話は放映時緊急ニュースのためラストシーンのみ放映され、謎の回として話題を呼んだ。

第11話 びっくり！君の髪の毛も真っ茶っ茶

春、新人勧誘の季節。5人はそれぞれ所属しているサークルの新歓活動にいそしんでいたが、なぜか新人がまったく入ってこない。パンピー帝国の手先、サークルパンピーがオタクたちを強引に一般サークルに入れていたのだ。

第12話 ご用心？カラオケボックス甘い罠

カラオケにやってきた武は、歌本を見て驚く。「アニソンがない？」あわてて部屋を飛び出すと、その隣の部屋ではカラオケパンピーがナンパをしていた。

第13話 アムラー結婚退職？

パンピー帝国の下級戦闘員、ダンサーパンピーが幹部のアムラーと恋に落ちた。結婚を認めてもらうため、単身ルサンチマンに挑むダンサーパンピー。健闘するが、とうとう力尽き倒れようとしたとき、アムラーが現れる。アムラーの口から真実を知ったルサンチマンは、「結婚する奴等は追わない。それが死ね死ね団の掟だ。」と言い残し、去っていった。

第14話 淫行の罠・合コンを潰せ！

コムーロ大帝がパンピー魔界より呼び寄せた魔族、ゴーコン大公がオタクたちをつぎつぎと合同コンパに誘い出し洗脳していく。

第15話 援助交際に愛のムチ！

新幹部、親衛隊長カハラーに連れられてやって来たブルセラパンピーが、ルサンチマンに襲いかかる。倒そうとするルサンチマンだったが、不意にDr.ニーチェから撤退命令がでる。不満顔でニーチェに詰め寄るマックと猪四郎だったが、「彼女はたまごっちから生まれた怪人ではなく、悪の科学者ミヤダイ博士によって改造された女子高生だ」というニーチェの説明に納得し、彼女の体に埋め込まれた”交際回路”を外す作戦を考える。

一方、涼太はカハラーの顔を見てショックを受ける。それは、死んだはずのかつての恋人、アリサの顔だった。

STORY DIGEST

第16話 ビニールの中のアレ？

雑誌を立ち読みしようと本屋に出掛けた武は、すべての本にビニールがかけられているのに気付いて仰天する。オタクに経済的打撃を与えようとするパンピー帝国の陰謀だ！

第17話 フレームの中のアレ！

涼太は町で見かけた、アイドルとツーショットが取れるプリクラに心奪われ、つい利用してしまう。だが、それは実はプリクラパンピーの化けたプリクラだったのだ！涼太はフレームに取り込まれ、シールにされてしまった！

第18話 救えぬコギャルに慈悲の裁きを！

ミヤダイ博士は、初代ブルセラパンピーの反省から、今度はどうしようもないすれっからしの女子高生を改造し、ブルセラパンピー2世とする。ルサンチマンはその強力なパワーに苦戦するが、正体が救う価値もないバカ女だとわかったので、遠慮なしにツアラストツストシッポで叩き潰す。

第19話 宿命の対決！キームタック散る！

武達の通う大学に留学生がやってきた。それは、ルサンチマンの秘密を探るために人間界にやってきたキームタックだった。武達と知り合い、学園生活を通して、オタクの心を知り、揺れ動くキームタック。

だがその時、大学に前期試験パンピーが襲ってくる。変身するルサンチマンの意外な正体に驚くキームタック。だが、自分がいまさら戦いを止めるわけにはいかない。キームタックは、自らの正体を明かし、正々堂々とルサンチマンに勝負を挑む。

戦いのなか、カハラーが隙をついて背後からルサンチマンを倒そうとする。それにいち早く気付いたキームタックは、自らの命を投げ出してルサンチマンをかばった。ルサンチマンは怒りの怨念パワーでカハラーを撃退する。

なお、ラストシーン、夕陽の海岸をバックに武が男泣きに泣くシーンはルサンチマン屈指の名場面と評価も高い。

第20話 解散の危機？親バレルサンチマン

武の両親が下宿にやってきた。「大学生にもなってアニメオタクなんてやっていたら仕送りなしだ」という両親に、必死に自分がルサンチアニメであることを隠そうとする武。だが、そのとき町にもののけパンピーがあらわれ・・・

第21話 夏だ海だ怨念だ！ついでにパンピーも？

夏休みに海水浴にきたルサンチマンは、サーフパンピーを引き連れて休暇で海にきていたカハラー親衛隊長と鉢合わせになる。戦いの中で、涼太はカハラーを追い詰めるが、どうしても止めをさすことができず、結局逃がしてしまう。4人の訝しげな視線の中、一人唇をかむ涼太。一方、カハラーも敵であるルサンチアイドルに対する不思議な感情に戸惑いを感じはじめていた・・・

第22話 守れ表現の自由・圧力団体を撃退せよ

パンピー帝国系の都議がコミックマーケットの開催中止を求める法案を議会に提出した。オタクの心の支えであるコミケを守るため、5人は都議会で熱弁を奮う。変身後のルサンチマンもパンピー怪人も登場しない異色の回。

第23話
俺の屍を越えてゆけ・コミケ前夜の死闘

5人はニーチェから、年2回だけ目覚める伝説の戦士、ルサンチコミケの話を聞かされる。だが、カタログチェックと原稿書きで忙しい5人は聞いていなかった。一方、法案を否決されたコムーロ大帝は実力でコミケの中止を目論む。会場に仕掛けられたオタク殲滅爆弾。ルサンチマン達は一計を案じ、会場にたむろする徹夜組を脅迫し、自らの命をかけて爆弾を探させることにする。

第24話
覚醒？伝説の戦士

東京ビックサイトを破壊しようとするパンピー帝国と、それを阻止しようとするルサンチマンの死闘は続いている。そんな中、有明の海からついに目覚めるルサンチコミケ。まわりが固唾を飲んで見守る中、彼の取った行動は・・・？

第25話
非情の大帝！ルサンチマン分裂？

戦いの中で記憶を取り戻したカハラーは大帝に捨てられてしまう。帝国を追われる身となったカハラーは涼太の元を頼ってくるが、他の4人は「斬ってしまえ」と息巻く。一人孤立した涼太、カハラーを守ることを誓うが、大帝の追っ手は二人に容赦なく追ってきた・・・。

第26話
カハラー号泣！ルサンチアイドル暁に死す

追りくる追っ手と戦いながら、逃避行を続ける涼太とカハラー。だが、戦いの中で負った傷は次第に二人を追い詰めていった。一方、4人はDr.ニーチェの喝によって始めて涼太の真意を知り、救援に向かうが、一足遅く、駆け付けたルサンチマンの目の前で、ルサンチアイドルは凶弾に倒れるのだった。

号泣するカハラーの腕の中で、涼太は「怨念よりも女を取った俺に、ルサンチマンたる資格はない。報いだよ・・・だが、悔いはない・・・」と言い残し、静かに息を引き取った・・・。

第27話
アリサ愛・旅立ち

総集編。傷心のまま地方巡りに旅立つアリサの回想という形で。

第28話
2代目は子供好き？ルサンチャイドル登場

涼太の旧友、野村祐樹。Dr.ニーチェからルサンチマンの素質在り、と見込まれ、スカウトにいく4人だが、涼太の死でルサンチマンに不信感を抱く祐樹はけんもほろろ。だが、チャイドルたちをつぎつぎに襲う連ドラパンピーの暴行を見るにみかね、ルサンチチャイドルとして戦う決意をする。頼もしい新たな仲間と、固い握手を交わすルサンチマンだった。

第29話
ルサンチマンvs.ルサンチマン？

町を破壊する偽のルサンチマン。疑いをかけられ、追い詰められるルサンチマンたち。怒りに燃えて、汚名を晴らそうとするが・・・？

第30話
マックまた大失敗？

町にパンピー怪人があらわれたが、マックが下宿におらず、捕まらない。自分でパソコンを持っていないマックは、パソコンをもっている友人の下宿に押し掛けて徹夜でエロゲーをやっていたのだ。やむなく4人で戦うルサン

チマンだが・・・？

第31話 ルサンチ大運動会！

普段あまり運動しないオタクたちは、運動会が近付いて憂欝な顔。そこへアスリートパンピーがあらわれ、「きみたちの足を速くしてやろう」と甘いことばで陸上部に入部させようとする。

第32話 ルサンチ対抗歌合戦！

かつて破れ去ったカラオケパンピーが、家庭用カラオケパンピーへとパワーアップし、今度は家に女の子を連込もうとする。そこをたまたま見付けた武は、なぜか歌合戦で勝負することになった。

第33話 三度襲来！援助交際怪人

2度にわたって敗れたミヤダイ博士は、さらにパワーアップさせたメカブルセラパンピーでルサンチマンに挑む。メカブルセラパンピーは圧倒的なパワーでルサンチマンを蹴散らすが、見た目がメカで、可愛くないので援助交際ができなかった。ルサンチマンは「放っておいても問題ない」という結論に達し、呆然とするミヤダイ博士を無視して去っていった。

第34話 ミヤダイ強襲！学園祭の決闘！

学園祭だというのに、ルサンチマンたちのサークルに人がこない。怪しいと思って調べてみると、ミヤダイ博士が乗り込んで来て、講演会を行なっているという。そちらに人が集まっているのだ。ルサンチマン変身！講演会を潰せ！

第35話 えーっ！！就職？

気楽な大学生という身分がオタクの温床だと考えたミヤダイは、彼らを卒業、就職させて有無をいわせずパンピーにしてしまおうとする。突然増えた単位に大喜びして、思わず会社訪問などに出掛けてしまった武達だったが、仕事のきつさに辟易し、逆に公務員になる決心を固めるのだった。

第36話 冬だ山だ怨念だ！やっぱりパンピーも？

スキー合宿に来たルサンチマン達と、スノボパンピーとの戦い。

第37話 聖夜の白雪に流血の裁きを！

クリスマスイブの夜。ルサンチマンが四条河原町に繰り出し、いちゃつくカップルたちに無差別に襲いかかる。

第38話 年2回の男・ルサンチ コミケ再登場

冬コミ会場で、マックは大好きなキャラのコスプレをした女の子と知り合いになった。大喜びのマックだったが、彼女は実はパンピー帝国のコスプレパンピーだった。すっかり油断したマックは危うく寝首をかかれそうになったが、間一髪ルサンチコミケに救われる。感謝するルサンチマンに、新刊を抱えた手を軽く振って、再び有明の海に消えるルサンチコミケだった。

第39話 衝撃の真実！コムーロ最終血戦！

実はパンピーだったDr.ニーチェ。真実を知り、ショックを受ける5人の前からニーチェは姿を消す。途方に暮れる5人。一方、度重なる部下の失敗に業をにやしたコムーロ大帝は、ついに自ら軍団を率いて侵攻を開始した。

第40話
地球SOS！発進オタク連合

世界中で同時に、パンピー帝国の侵略が始まった。ルサンチマンは必死に戦うが、すべての侵略を食い止めることは到底できそうにない。このまま地球はパンピーの世界になってしまうのか？だが、その時心強い援軍があらわれた。戦いの中で友情を育んだ世界中のオタクたちが一大連合を組んで立ち上がってくれたのだ！

第41話
終わりなき日常・終わる世界

激しい戦いの末、ついにツアラストゥストラロボの永劫回帰切りが大帝の駆るavexレイバーを切り裂く。逃げ帰るコムーロは、しかしその帰途でミヤダイに刺されてしまう。暴走し、すべてを破壊せんとするミヤダイ。満身創痍のルサンチマン、最後の戦いが今始まる。

第42話（最終回）
ブラッド・ミュージック

大ピンチのルサンチマンを救ったのは、姿を消していたDr.ニーチェだった。ニーチェはアリサとともに地方を回り、パンピー帝国の反ミヤダイ派をまとめていたのだ。地球の危機に、オタクとパンピーが手を組む。そして、全ての人々の希望をこめたデュオニソス剣が、ミヤダイを消滅させる。

夕陽の海岸。たたずむ5人とニーチェ。

「どうしても行くのですか、ニーチェ？」

「うむ。やはり私はパンピーだからな。同じ場所には居られない。だが・・」

「だが、ともに生きていくことはできる。そうですよね？」

微笑んで去っていくニーチェ。彼の姿が消えたとき、5人の腕のルサンチブレスも消えていった。

「怨念が・・・解放されたんだ・・・」

「ルサンチマンも、解散ね・・・」

そして、5人はまた、それぞれの場所へ、帰っていくのだった。（終）

（おまけ）

オリジナルビデオ「ルサンチマン vs. コミュレンジャー」

共産圏から亡命してきたバレンタイン少佐が、パンピー帝国に拾われ、大帝の力を借りてチョコレートを売りまくる。粛正すべく追ってきた赤き戦隊コミュレンジャーと、ルサンチマンは手を組んで、少佐と戦う。

（さらにおまけ）

幻の最終回？

実は最終回の感動のラストシーンは、脚本段階では違っていた!?ここでは、編集部が極秘に入手した初期段階の脚本を公開しよう。

ニーチェが去ったあとの海岸。余韻にひたる5人。そこへひとりの少女が駆け寄ってくる。少女は武のもとにきて、

「あの・・動画武さんですよね？」

「え・・そうだけど。」

「私、あなたに一目惚れしちゃって、ずっと追い掛けていたんです！それで・・あの、よかったら、私と付き合ってください！」

呆然とする4人。

武「実は俺も、君のことが気になってたんだ・・」

いきなりラブラブになる二人。武、ふと気付くと、4人の目が怨念に燃えている。

祐樹「武、貴様・・」

武「ちょ、ちょっと待てお前ら！」

マック「問答無用ネ！」

弥生「許せないわ！」

猪四郎「粛正だ！」

逃げる武と追う4人が夕陽の地平線へと消えてゆく。

後にはひとり残された少女が、呆然とたたずんでいた・・（終）

教えて！Dr.ニーチェ！

やぁ、みんな！
今日も元気に怨念を溜めてるかな？
さて今日は、いつもみんなが応援してくれているルサンチマンに対する質問に、このDr.ニーチェがズバリ応えてしまおう！
それじゃぁ早速質問に移ろう！

Q **何でパンピー帝国を倒さなければいけないの？ていうかそもそも何でパンピーが帝国を創るの？で、なんでパンピー兵やパンピー怪人は異常なの？**
A 危険だ…、非常に危険だ…。こういった質問をする段階で君は既にパンピー帝国に洗脳されかかっている！気をつけようね！

Q **どうしてルサンチマンは5人なんですか？**
A 歌にもあるよね？♪ひとりよりふたりがいい、ふたりよりさんにんがいい～。だから当然、さんにんよりよにん、よにんよりごにんなんだ。簡単な理由だったね！

Q **ルサンチマンはどうやって変身するのですか？**
A それではルサンチマンの変身プロセスを説明しよう！日頃の溜まりに溜まった怨念が怨念ブレスレットに集約され、その怨念が頂点に達したとき、怨念ブレスレットから怨念ベルトへ膨大な怨念エネルギーが流れ込み、その怨念エネルギーがバーストすることで、ルサンチマンに変身するのだ！わかったかな？



Q **ルサンチマンに明日はありますか？**
A 否！彼らにあるのは昨日（の恨み）のみ！期間限定だし、賞味期限内にお召し上がり下さい。

Q **「ときメモ遊び」って楽しいのですか？**
A とっても楽しいよ！他にも「卒業ごっこ」や「なりきり同級生」なんてのもあるんだよ！でも単位取得のために、遊びすぎには注意しようね！

Q **僕もルサンチマンになれますか？**
A 毎日がんばって、怨念を溜めればいいと思うよ。でもまずは怨念バズーカの弾から始めてみようね。

Q **大きくなったらつあらとうすとらろぼになりたいです。**
A じゃぁ、がんばって怨念ためて大きくなろうね！最低でも身長一ハ〇ンチは欲しいからね！でもまちがっても、自〇隊に入っちゃいけないよ！

Q　ルサンチマンは人を殺してますが、逮捕されないのですか？

A　見つかれば捕まります。でも、彼らが殺しているのは殺されても仕方のない悪い人たちなんです。だから応援してあげてね！

Q　ルサンチマンはどこに住んでいるの？

A　ルサンチマンには一〇八つの秘密基地があり、その一つに住んでいるんだよ。実は私もそうなんだ。

Q　Dr.ニーチェの愛読書は何ですか？

リルケの刺繍です。

Q　ツァラトゥストラロボは誰が創ったのですか？

A　私の古くからの友人でもある天才科学者Dr.トモラームです。怨念バズーカも彼の作品なんだ。彼は現在、新秘密基地の建設のために中国にいるんだよ。

Q　ルサンチマンの嘘つき！ルサンチマンなんて嫌いだ！

A　その怨念をいつまでも忘れないでね！

Q　ルサンチアニメの頭にある「IRA」って何ですか？

A　I＝1、I、One　R＝ルサンチ　A＝アニメなんだよ。他にもルサンチヤオイの「VRY」なんかがあるね。

Q　ルサンチマンにはどうして女性が一人しかいないの？

A　昔はみんなそうだったんだよ…。君ももう少し大きくなればわかるかな？

Q　Dr.ニーチェは今のエヴァ人気をどう思われますか？

A　…気持ち悪い。

Q　ルサンチゲームはどうしてカレーが好きなんですか？

A　昔からイエローはカレー好きと相場が決まっているんだ。

Q　ルサンチマンとコ〇・コーラはどんな関係なのですか？

A　な、何を言ってるのかな？ニーチェわかんない。

Q　Dr.ニーチェはフ〇ーチェと何か関係あるのですか？

A　関係ありません。

Q　アスカを殺したのはお前だな！

A　違います。

質問のひとつひとつを見ていると、みんながどんなにルサンチマンのことが大好きなのかということがよくわかるよ。

みんながルサンチマンのことを忘れない限り、ルサンチマンはいつでもみんなの心の中にいるんだ！さびしい時、悲しい時には呼びかけてみてね。

魂の叫びを聴いてくれ！ by TSUZZY

僕がこの仕事の話を最初に聞いたとき、はっきり言って驚いたよ。僕がこの世界に入ろうって思ったきっかけは影山さんや水木さんという偉大な先輩方に少しでも近づきたいって思ったからなんだ。そんな僕がいきなりアクションヒーロー物の主題歌を歌えるなんて…。運命ってあるんだね！

でも不安も一杯あったんだよ。だって今まではINVOICEのカバーなんかを中心にやってたから、アクションヒーロー物なんてどう歌ったらいいのか全然見当もつかなかったんだ。

だけど大西先生の詞を見たときに、これは！ってなんか魂が熱くなるものを感じたんだ。あとは簡単だったね。歌うときはその魂のたぎりを直接ぶつけただけだよ。それが「怨念戦隊ルサンチマン」であり、「Never Stop ルサンチマン！」なんだ。

この歌がカラオケに入って久しいから、もうみんな歌ってくれたかな。この歌を歌うときは、下手な小細工なんかしないで、魂ごと思い切りぶつかっていってほしいんだ。それをちゃんと受け止めてくれる歌だからさ。

それから本編では使われなかったけど、今度出るルサンチマンの総集編ビデオの挿入歌「We Can ルサンチ！」っていう歌があるんだ。この曲は前の2曲に優るとも劣らない仕上がりになってるから、楽しみにしていてくれ。

じゃぁ、今度はライブで会おうぜ！

TSUZZY



▲ルサンチアニメのコスプレをするTSUZZY。

山本寛（企画・監督）



「バカ映画の在り方というものを世間に問えないかと期待していた」



中村征人（プロデューサー）

「非常に革新的で、かつ有意義な作品になったと思う」

高口幸仁（シリーズ構成・他）



「僕にとってこの作品は、監督から預かった大事な子供のようなもの」



吉田治夫（脚本）

「アクションに加え、笑って楽しむ哲学ドラマが実現出来たと思う」

「怨念戦隊ルサンチマン」制作者インタビュー

構成・インタビュー：大西恭一

山本寛（企画・監督）

山本監督のやりたかったこととは？

というわけで今日は、最終話の製作を終えられたばかりの山本寛監督に、感想その他色々とお尋ねしたいと思います。
まずは監督、どうもお疲れさまでした。

山本（以下Y）　疲れました。

えー、今回のお仕事で苦労された事とかはありますか？

Y　総てです。

あ、あの、それじゃインタビューにならないんで（苦笑）。もう少し具体的にお願いします。

Y　ん？ああすみません（笑）。ホントに疲れてるもので。真面目にやります。

では気を取り直して・・・企画のそもそもの始まりとはどのようなものだったのでしょう？

Y　前作の「吉畑治三郎」を終えた時点で、吉田（治夫）くんとも話をしたんですが、僕らのこれまでの作品を振り返ってみて、あまりに予備知識が必要な作品ばかりでは無かったかという思いがありまして。

確かに「吉畑」は、ときメモをある程度熟知してないと分かりづらいかも知れませんね。

Y　あくまで狭い範囲でウケようとするならそれでも良いんですけど、そろそろそういった予備知識を必要とせずとも観られる作品を創ろうという思いが募っていたんです。
それに加えて、僕がまだ手を出していないジャンルであり、かつ吉田の悲願でもあった「特撮」をやろうと。「ルサンチマン」というタイトルはその前から考えていました。

なるほど。山本監督やその他のスタッフにとっては、この作品こそが転換期だったたと。

Y　そういうことになりますか。

覚悟と決意の製作模様

やはり作品創りにおいて何らかのこだわりというか、信念を持っておられたと思われますが、その辺りのことについてお聞かせ願えないでしょうか。

Y　「どんな卑怯な手を使ってでも観られるものを」これを首尾一貫しました。

卑怯な手とは？

Y　とにかくまずは多くの人に観て貰わないことには始まらないでしょう。だからそのためには手段を選ばないつもりでいました。例えば某自主制作映画のパロディを臆面もなく使ったり。

11話ですか。あれはファンの間でも物議を醸しましたね。

Y　その辺は覚悟の上でしたから、今でも、あえてああいう選択をしたんだとは言えますけど。
　ただ製作予算も大幅にオーバーしてますし、本放送中にも多くの人に泣いて貰ったりしてたから、これで刺されても仕方ないかも知れません（苦笑）。

（笑）監督が作品に込められたメッセージとは？

Y　ないです。こういう作品ですから、そういうものは極力排してガハハと笑えるものにしようと思いました。オタク vs.パンピーの構造にも何のテーマ性もありません。
　ただこういったバカ映画を作る姿勢というか、バカ映画の在り方というものを世間に問えないかという淡い期待はしてました。色んな意味で、他には真似の出来ないことをしましたから。

確かに真似は出来ない・・・ですよね（笑）。

Y　いや、無理しなくていいよ（笑）。

哲学劇「ルサンチマン」を終えて

えーと、そろそろ時間も押し迫ってるようなので・・・足早にいきましょうか。
この作品を終えて、監督としてはどれくらいの満足度でしょう？

Y　満足度ですか・・・。果たしてこの作品は成功したのだろうかと、未だに不安なんですが。でもここまで大きなプロジェクトを、みんなある程度楽しんでやってくれたことには、手応えを感じています。

監督の中での「怨念戦隊ルサンチマン」と言う作品の位置づけは？

Y　「哲学劇」です。
いや半分マジで。

「哲学劇」。良い響きですね。
次回作への抱負はありますか？

Y　次回はですね、援助交際。コギャルを撮ります。楽しい物にしたいです。

援助交際とコギャル、ですか。

Y　ウソ。

はふーん（笑）。
では最後に一言お願いします。

Y　とりあえず卒論が怖いです。

え？

Y　いえ、何でも（笑）。
　それはともかく、今回はとにかくスタッフ・キャストのがんばりに驚きました。感謝しています。
　そして本当に多くのみなさんにご迷惑をおかけしました。スイマセン。

今日はお忙しい中、本当にどうも有り難うございました。

Y　いえいえ、こちらこそ。

中村征人（プロデューサー）

敏腕プロデューサー・語りまくるの段

まずは、どうもお疲れさまでした。

中村（以下N）　HELLO！ハロー、ミスターオオニシ、グラットゥシーヤアー！会えて感激ダネ！

・・は、はあ。どうもこんにちはです・・ぐはっ！（中村氏、抱きついて挨拶してくる）苦しい・・・今日はインタビューに来たんですから、ちゃんと話を聞いて下さいっ！

N　オーケイオーケイ、何でも聞いてくれ。

で、では今回のお仕事についての感想を。

N　今回のテレビドラマシリーズは、OTAKUという非常に現代的テーマに近代哲学という新しい試みを行ったという点で非常に画期的だと思うな。

僕も「パワーレンジャー」などを子供と見ていて日本のトクサツに興味はあったし、ヤマモトは非常に才能のある男だからね。有意義な仕事が出来たと思うよ。

（日本の、って何なのよ）えー、今回のお仕事で苦労された事とかはありますか？

N　仕事に苦労はつきものだよ、ミスター・オオニシ（笑）。まあ今回は僕にとっても初めての海外テレビドラマシリーズの作品であったし、戸惑いもあったね。

でも一番の苦労はやはりこの作品のテーマでもある「オンネン」かな。制作中ヤマモトもヨシダもプライベートでシアワセだったみたいだから、いまいちオンネンが足りなかった事もあったけど、僕らの力で何とかしたよ。

（あんたどう見てもコテコテの日本人やんか）怨念不足ですか。そうすると怨念が作品作りの原動力だったわけですね。

N　オンネンは、大事だね。

何か失敗談とか、舞台裏での話があったらお話していただきたいのですが。

N　失敗談・・・やはりスケジュールの遅延だね。ロボの製作が美術監督のこだわりによって初登場の回の撮影前日になってやっと完成したりとか、そんなことは日常茶飯事だったね。

こだわりは大事ですよね。

N　おかげで私も英語の単位を落としてしまったが、外人だから関係ないんだよ（大笑）。はははは。

・・・なんですか単位って？

N　あー、いやいや、気にしないでくれたまえ（笑）。

敏腕プロデューサー・さらに語りまくるの段

Ressentiment the Interview

今回は実に多数の人間が関わったこの作品ですが、プロデューサーとして、何かと気苦労が絶えなかったでしょう。

N　基本的にキャスト・スタッフは異様にハイテンションだったからね。ドラッグ無しにあそこまでハイになれるのは東洋の神秘としか言いようがない。ただ僕が買い出しに出かけたとき、「G'sマガジンと守護月天の小説買ってきてー！」と言われたのは少々むかついたがね。

買い出しって・・・プロデューサーというよりパシリの仕事のような。

N　ははは、これも現場とのコミュニケーションの一種だよ。そう堅苦しく考えることはない。

は、はぁ。ところで、「ルサンチマン」のお仕事と並行して、全く別の作品も手がけてらしたそうですが、掛け持ちで何かと忙しかったのでは？

N　いやー、やられましたよー（©ぢたま某）。「撮影には参加しなくていいから」とか言われてたから安心して自分の作品にも全力投球しようと思ってたのに、早朝たたき起こされてパンピー兵やらされて、挙げ句の果てに琵琶湖にも飛び込まされたり、いいようにこき使われて。

・・・いやいや、何を言ってるんだ僕は。僕はマイアミ在住のテレビプロデューサー、ロナルド・セントラルヴィレッジだよ。

（小声で）あんた何者やねん。

N　なんだい？

い、いえ。（とっとと終わらせよう・・・）では最後に、あなたにとって「怨念戦隊ルサンチマン」とは？

N　日本のトクサツの伝統をふまえつつ、なおかつ新しいチャレンジも行った非常に革新的な作品になったと思うよ。これならカンヌのパルムドールも、ヴェネツィアも夢じゃないね。

えーと、今日はどうも有り難うございました・・・。

N　こちらこそ、今日は楽しかったよミスター・オオニシ。はははは。

（何だったんだろう・・・疲れた）

高口幸仁（シリーズ構成・他）

高口氏の3つの顔

まずはお疲れさまでした。

高口（以下T）　はい、どうも。でも僕の場合、後半は大分楽をさせてもらいましたから。

楽、と言われますと？

T　ほら、途中でルサンチアイドル死んだでしょ（笑）。あれで殺人的なスケジュールが少しは緩和されたしね。

はぁあ。確かに高口さんは、シリーズ構成にとどまらずアクション監督も務め、そして自らも主役の一人として出演されましたからね。

T　その辺のいきさつは、今思い返してもちょっと信じられないかも（笑）。最初はアクション監督ということで依頼が来たんですね。一応本職ですから。それで企画会議に行ったら、その場の成り行きで何故かルサンチアイドルもやらされることになって。

いきなりですね（笑）。

T　そう、いきなり（笑）。で、その上にシリーズ構成の話が来たんですよ。さすがに3つの仕事を並行してやるのは大変だから、ルサンチアイドルは2クール目で退場してもらうということで折り合いを付けて。

ルサンチアイドルの死にそんな裏話があったとは！（笑）

T　いや笑い事じゃなくてさ（笑）。大変だったんだから。

アイドルが死ぬ回（26話）ってかっこいいですよね。

T　あの話は「それ位いいだろう」って、わがままを通させてもらいました。その辺は役得って事で。

撮影の裏話あれこれ

（笑）今回のお仕事で苦労された点は？

T　アクション監督ってあんまり役者の都合とかそういうの考えないんですよ（笑）。だから平気で難しい振り付けとかあてがっちゃうんですけど、今回は役者兼任でしたからね。いつもの調子でやってあとで苦労しました。

いつも通りやったらそれが今回は仇になった、と。

T　シリーズ構成の仕事は、割とすんなり出来たんですけどね。一番大変だったのはパンピー兵の名前を考えることでした。

怪人については、脚本の吉田氏とのコンビで？

T　ええ。そういや吉田くんと言えば、彼の脚本がですねー、本当にプロットしか書いてないんですよ（笑）。第9話（「天誅！隣は何をする人ぞ」）の冒頭でマック達がギャルゲーやってるシーンあるじゃないですか。あれ、脚本

には「ギャルゲーに詳しい人に描写を任せる」の一言ですからね（笑）。詳しい台詞とか、撮影現場で僕が書いたんですよ。

そんな話が（笑）。高口さんは、ギャルゲーに詳しいんですか？

T　まあ、少しは（笑）。

後は、うーん、アクションの面で言うと、怨念バズーカの撮影の時ですね。命がけでしたから。あれはロケット花火を砲身に詰めて撃ってるんですけど、弾が川の対岸に着弾したんですよ。怖かったですよ。

よくけが人が出ませんでしたね。

T　下手すりゃ番組の存続も危うかったですからね。運が良かったというか。

怨念戦隊のモデルとは？

こうやって話してますと、失礼かも知れませんが、ルサンチアイドルと高口さんに何か共通する物を感じるんですが。

T　僕、フィクションが書けないんですよ。シリーズ構成を頼まれたときも、5人の性格を決めるのに手間取って、結局殆ど役者さんの性格をコピーしたような・・・あ、さすがに弥生は違いますよ（笑）。まぁ小林さんじゃないけど、実在の人物がモデルになってるのは変わらないんですが。さすがにその人にはナイショです。でも見せたらバレるだろうな・・・。

そうだったんですか。

T　そうなんですよ。特にマック電脳と大原くんとか、そのまんまですし（笑）。

高口さんにとって、「怨念戦隊ルサンチマン」とは何でしょう？

T　他人様から預かった大切な子供という感じですかね。作品全体を貫いているのは、基本的に山本監督と吉田くんの芸風ですから。僕はそれを崩さないように細心の注意を払いました。

それでは最後に何か一言お願いします。

T　僕の中での本業はアクション監督です。アクションは本当に格好いい物に仕上がったという自負はあるんで、見て下さい。あと、細かいところにもお遊びがあるんで、繰り返し見て下さいね。

今日は有り難うございました。

T　いえいえ。

吉田治夫（脚本）

哲学とアクションの融合作品

まずはお疲れさまでした。

吉田（以下Y）　そういうことを言うときは、酒の一本や二本持ってくるもんだよ（笑）。

まあまあ、おさえて下さいよ（笑）。今回は色々仕事されてましたね。

Y　うん、我ながらよくやったもんだ（笑）。僕の所に監督が仕事を持ってきたときは、「怨念戦隊ルサンチマン」ってタイトルしか決まってなくてね。コンセプトや話の方向性、役や性格の設定、怪人やロボットのラフデザイン・・・今回は一から仕事に携われて、凄く良い体験をしたと思ってる。

今回のお仕事で苦労された点は？

Y　うーん、まずは哲学と笑いの融合かな。ほら、ルサンチマンってニーチェの言葉だろ。そういう堅苦しいところをどう処理しようかって迷って、僕はそういう堅苦しいのは抜きに「情けないオタクの馬鹿な話」に徹しようと思ってたんだけどね。やっぱり山本監督は哲学科出身だし、これを哲学劇にしたいっていう野望はあったみたい。結果として、従来のアクションに加えて、笑って楽しむ哲学ドラマの側面がある程度出てきたから、監督の選択は良かったと思うね。

後は最近のオタクについてかな。僕自身もかなりオタクなつもりだったんだけど、もう最近のギャルゲーとか全然分からなくて、その辺の描写は若いスタッフに凄く世話になった。面倒なことは全部シリーズ構成の高口くんに押しつけちゃったから（笑）。

なるほど。確かに高口さんも文句を言ってました（笑）。えらく現場泣かせな脚本だったとか。

Y　ははは、そうかなぁ。そう言われればいつもより心持ち文章量が少なかったような気もするな。でも、それは基本的に山本監督やＴＡＣの演出を凄く信用してるからであって。他の仕事では無論そんな無茶はしないよ。

それに僕は基本的にドラマというのは現場の演出中心だと考えてる。映像でしかできない演出があるからこそ映像作品なんであって。だから、細かい部分は現場の意見で変えていってもらって良いと考えてる。無論、そのたたき台となる脚本には誇りを持ってるし、話の根幹に関わる改訂が行われたら厳重に抗議するよ。

深い信頼関係の賜物ですね。ところでその脚本なんですが、第１話が某有名アマチュア特撮にそっくりだという噂があるんですが。

Y　げふっ・・・い、いやねぇ、ほら、世の中には似たような顔の人が３人居るって言うでしょう。脚本も同じような物で・・・それによしんば「大日本」にそっくりだとしても、アレは諸般の事情で世に出ることが希なんだから、名作を世に知らせるという意味でもね・・・

あの、誰も「大日本」とは一言も言

うてませんが・・・。

Y　げふっ！！

脚本家の意図を越えるキャラクター達

えー・・・話を変えまして、怪人のデザインはどのように考えてらしたのでしょう？

Y　脚というか、自動筆記かな（笑）。脚本もそうなんだけど、自分の中にため込んだルサンチマンを吐き出す時に一緒に出て来るんだ。シルエットやギミックに関しては、最近のアニメを参考にすることも多いかな。

お気に入りのキャラクターはいますか？

Y　こちらの意図の中でのお気に入りはキームタック将軍かな。個人的にもあいう正統派エリートは大好きなんで。可哀想なのは鴨川等間隔パンピー。割といいキャラで、改心までしてさ。造形もかなり凝ってたのに放送ではアレでしょ？なんとか日の目を浴びさせてやりたいなぁ。

こちらの意図を越えたのはルサンチゲーム。初期設定ではもっとまともな奴だったのに、なまじゲームの分からない僕が他人に任せっきりにしてたのが功を奏したのか、若手スタッフが異様なまでに性格を補ってくれてさ。あんなすさまじいキャラになっちゃった。あとルサンチトクサツの廣瀬くんは新人なんだけど、武道の心得があるらしくて、動きがかっこよく決まるんだよ。そういったところがトクサツのキャラクターに影響を与えたね。

ゲストでは、ブルセラパンピー1号の彼女が好きだなぁ。ほんとに可愛かったんだ、えへへ。

吉田さんにとって、「怨念戦隊ルサンチマン」という作品は？

Y　本当に良い経験でした。スタッフもこれ以上のものは当分望めないでしょう。山本監督はこれを機にしばらくはアニメの仕事に専念するらしくて、僕としてはすごく残念だけど、本作のテンションは次の「コミュレンジャー」にも持続させたいですね。

それでは最後に何か一言お願いします。

Y　最後まで付き合ってくれたパンピーのみなさん、どうかオタクを愛してやって下さい。

最後まで付き合ってくれたオタクのみなさん、もう少しバランス感覚を磨いて下さい（笑）。

バランス感覚ですか（笑）。今日は有り難うございました。

出演者アンケート

質問

Q１　自分の役作りで苦労した点は？
Q２　あなたが演じたキャラクターについてどう思われますか？
Q３　何か一言お願いします。

斎木祐也　動画武　役

１　一番気を遣ったのは「大阪弁を出してはいけない」ということでした。リーダーが大阪弁っていうのも何か変ですからねぇ。あと、小さい頃に特撮をそれほど観てなかったので、特撮ヒーローとはどんなモノなのかつかめなくて苦労させられました。

２　基本的には「熱血するアニメオタク」で良いと思うのですが、一応怨念戦隊なので、彼にも怨念はあるのでしょう。うーむ、熱血する怨念・・・。「天誅！隣は何をする人ぞ」の回では普段とはひと味違うノリでしたし。彼は少々ややこしい奴のようです。

３　ある日の夕食後にみんなでダベっていると、山本監督に突然「おお、君がルサンチアニメだ」とか言われたときにはどうなることかと思いましたが、スタッフの方のご助力のおかげで僕なりのことは出来たと思います。とにかく素晴らしい作品ですので、１人でも多くの人に楽しんで貰いたいです。

高口幸仁　広末涼太　役

１　ブルーってことで、最近の戦隊のブルーだと思ってたんですよ。後で監督に聞いたら、初期のいわゆる青レンジャーのイメージだと聞かされてアレ？って。

２　カッコ良いですよね（笑）。何しろ死にますから。一応クールなんですけど、好きなアイドルとかを見ると別人のようにテンションが上がるところは気に入ってます。

３　思いっきり美味しい役なんで、職権濫用ぶりを笑ってやって下さい。

大原修平　マック電脳　役

１　日本のギャルゲーにはまっているという設定でしたので、その設定にリアリティを持たせるために撮影前夜に友人宅で徹夜でゲームをやってから撮影に参加したこととか、明け方までゲームを（以下略）。いやぁ、あの時は眠くて眠くて、思わず撮影中に寝ちゃいましたよ、てへっ。

２　ギャルゲーが好きで、カレーが好きで、怪しげな日本語を喋って、部屋に大量のギャルゲーがあって。うーん、私とはかけ離れたキャラクターですね。

３　某月某日、ルサンチマンの脚本を見る。
私「・・・あの、このルサンチゲームって、もしかして私？」
監督「もちろん」
かくして私の出演は決まった。・・・違うんだ、私は断じてあんなキャラクターではないんだ！！

廣瀬良二　円谷猪四郎　役

1　役作りというよりも演技をするということが今までに無かったので、そういう意味で役作りをする事よりもどういう風に演技をしたらいいのか分からずに苦労したということはあるが、結局言われるままに演技をしたのであまり苦労と言うことは感じなかった。
2　監督に言われた役柄は、武闘派で真面目というものであったが、役柄についてどう思うか問われると、5人の役柄を色々考えようとするとそういう人も出てくるなぁと思うくらいで、特に役柄について考えた事はなかった。強いて言えば良い役柄だというくらい。
3　この企画が始まった頃監督に何か言われたような気がしていたが、僕の知らぬ間に計画は着々と進み、気付いた時にはまともな役として出演することになっていた。というわけで状況を把握しないまま撮影は始まったのだが、終わってみると面白かったように思う。

小林香織　同人弥生　役

1　わたしはやおい娘ではないので、やおいちゃんの気持ちになりきれませんでした・・・。あと役作りとは少しずれますが、もう少し考える時間があったら服装等もう少し何とかしたかったです。ちょっぴり無念。
2　何か自分をかけられるものがあるっていうのは、すばらしいことですよね。それがやおいな同人誌であっても・・・。ましてや彼女は正義の味方なわけですし。それと変身後にはなんとびっくり！スタイルが良くなってしまうという特異体質はうらやましい限りです。全く。
3　気合いの入りまくったこの作品に、参加できてとても楽しかったです。うふふ。

カンク山本　野村佑樹　役

1　ルサンチャイドルということで初々しさを出すのに苦労しました。そのテの濃い男性ファンを代弁するというよりも小・中学生あたりの女の子に共感して戴けるよう努力しました。
2　今風の軽いノリは持っているのですが決して刹那的にならない、前向きの頑張り屋さんだと思います。でも下手をすれば犯罪者ですけどね。
3　出来れば違う役名が欲しかったのですが・・・。まあ今のが気に入らない訳ではないんですが。

ローリー神前　コムーロ大帝　役

1　私の中のバンビー魂を前面に押し出した演技で超モテ系なり。前日に美容院に行って「コムロにして下さい」と言ったのは生まれて初めてでしたね。カメラアングルによっては全くコムロに見えないので、似てなかったら許せ。
2　自らオリジネーターとなって時代を築いた人間の姿に心打たれました。世界はもう彼のモノ。ところでトモちゃんはいないんですか？
3　私の本職は今風（クラブ系）の作曲家ですので、またよろしく。

オープニングテーマ曲

怨念戦隊ルサンチマン

作詞：さがらよしあき　替歌：大西恭一
作曲：大野克夫　編曲：矢野立美
歌　：TSUZZY

ハートがいらつくぜ　燃え上がるぜ
邪悪なバンビーキャッチしたぜ
カタギのふりなんて出来ないのさ
怒りの We're　ルサンチマン　闇が力
虹が消える　うらみの宇宙に
俺達のメッセージ

（☆）
怨！念！　復讐の闘い
合言葉はひとつ
オ・タク・タク・タク
怨！念！　この腕で裁きを
俺は　俺達は　怨念戦隊ルサンチマン

マニアを感じるぜ　叫んでるぜ
ディープな心に翔んでゆくぜ
背中をむけたりは出来ないのさ
陰気な We're　ルサンチマン　闇を抱いて
星を砕く　無情の地平に
俺達のセレモニー

怨！念！　希望なき闘い
いま生命をかけて
オ・タク・タク・タク
怨！念！　暗黒の裁きを
俺は　俺達は　怨念戦隊ルサンチマン

(☆ Repeat)

怨念戦隊ルサンチマン

エンディングテーマ曲

NEVER STOP ルサンチマン

作詞：さがらよしあき　替歌：大西恭一
作曲：大野克夫　編曲：矢野立美
歌　：TSUZZY

たちどまらないぜ　ふりむかないぜ
俺達希望を砕いているのさ
魂がよどむ　グラグラよどむ
行手をはばめば　火傷じゃすまない

（★）
Never Stop!　ルサンチマン
５人のオタクに明日はいらない
Never Stop!　ルサンチマン
嵐を越えて　どこまでも
俺達憎悪の　怨念戦隊ルサンチマン

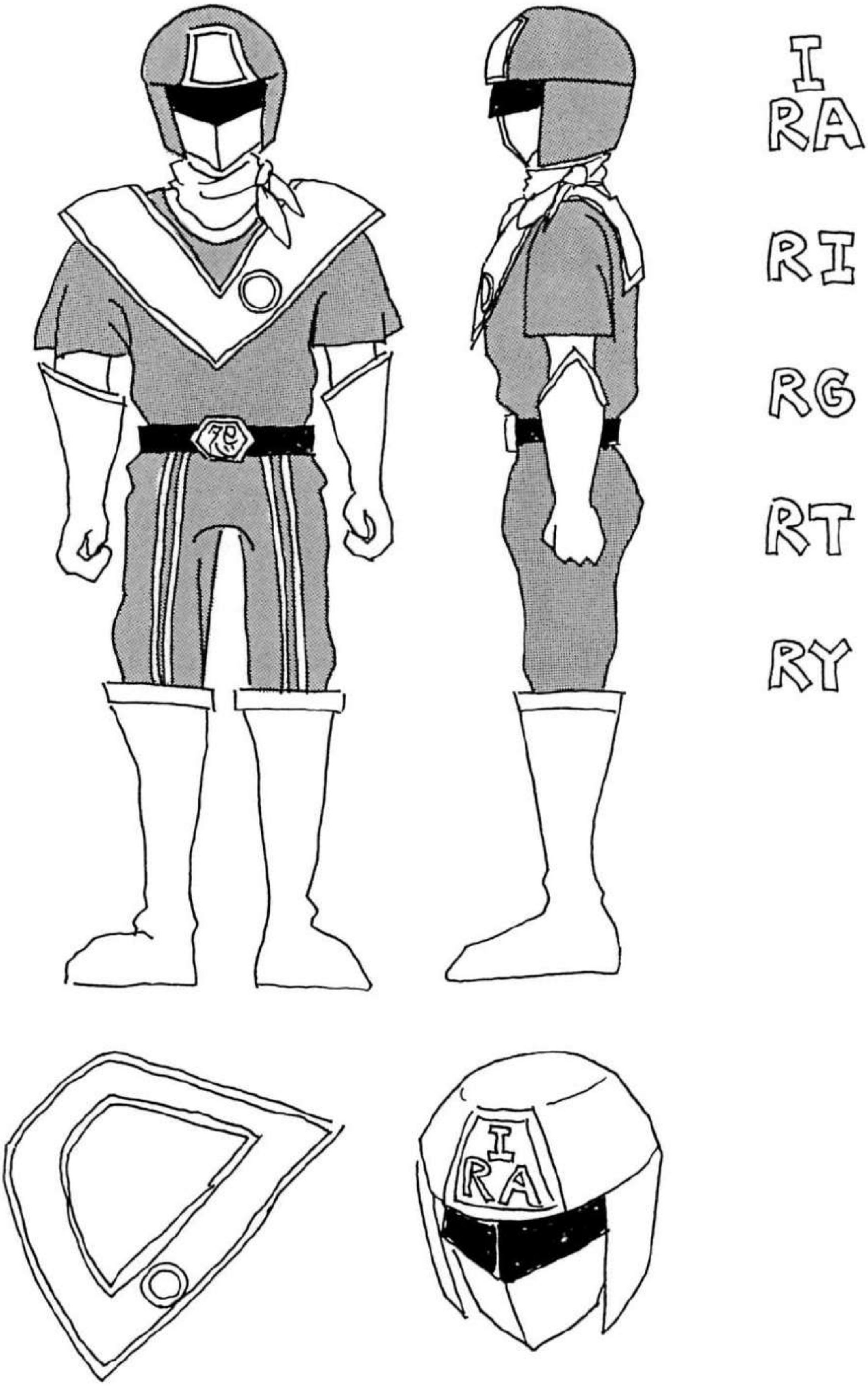
不可能はないぜ　わけなどないぜ
俺達機嫌で動いているのさ
まなざしがくもる　ドロドロくもる
マニアな力の確かな輝き

Never Stop!　ルサンチマン
５人のオタクにやすらぎいらない
Never Stop!　ルサンチマン
怒りを越えて　どこまでも
俺達憎悪の　怨念戦隊ルサンチマン

(★ Repeat)

初期設定集

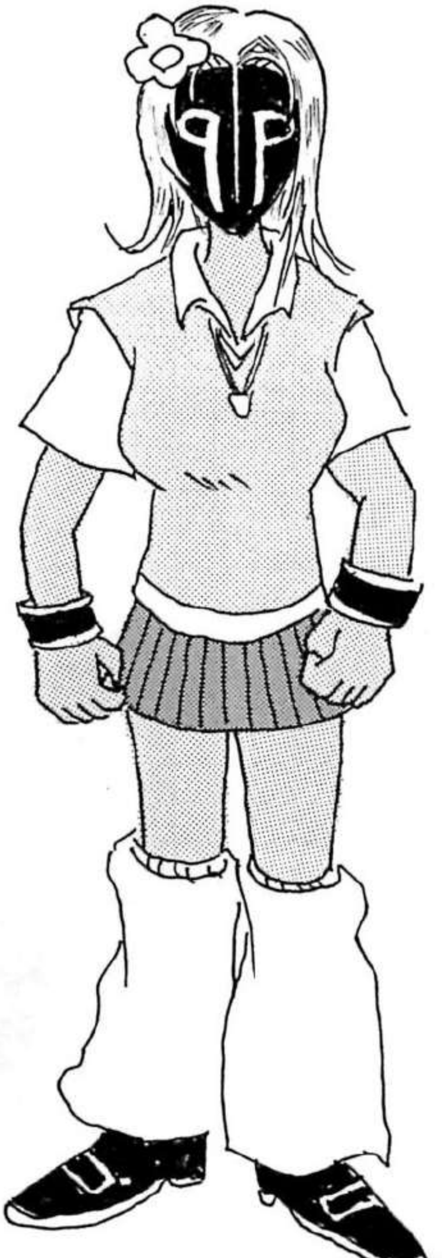
怨念戦隊ルサンチマンに出てきた、様々なキャラクター、メカの設定を一挙公開。ただし、初期原案のため、放送内容と異なるものもあります。



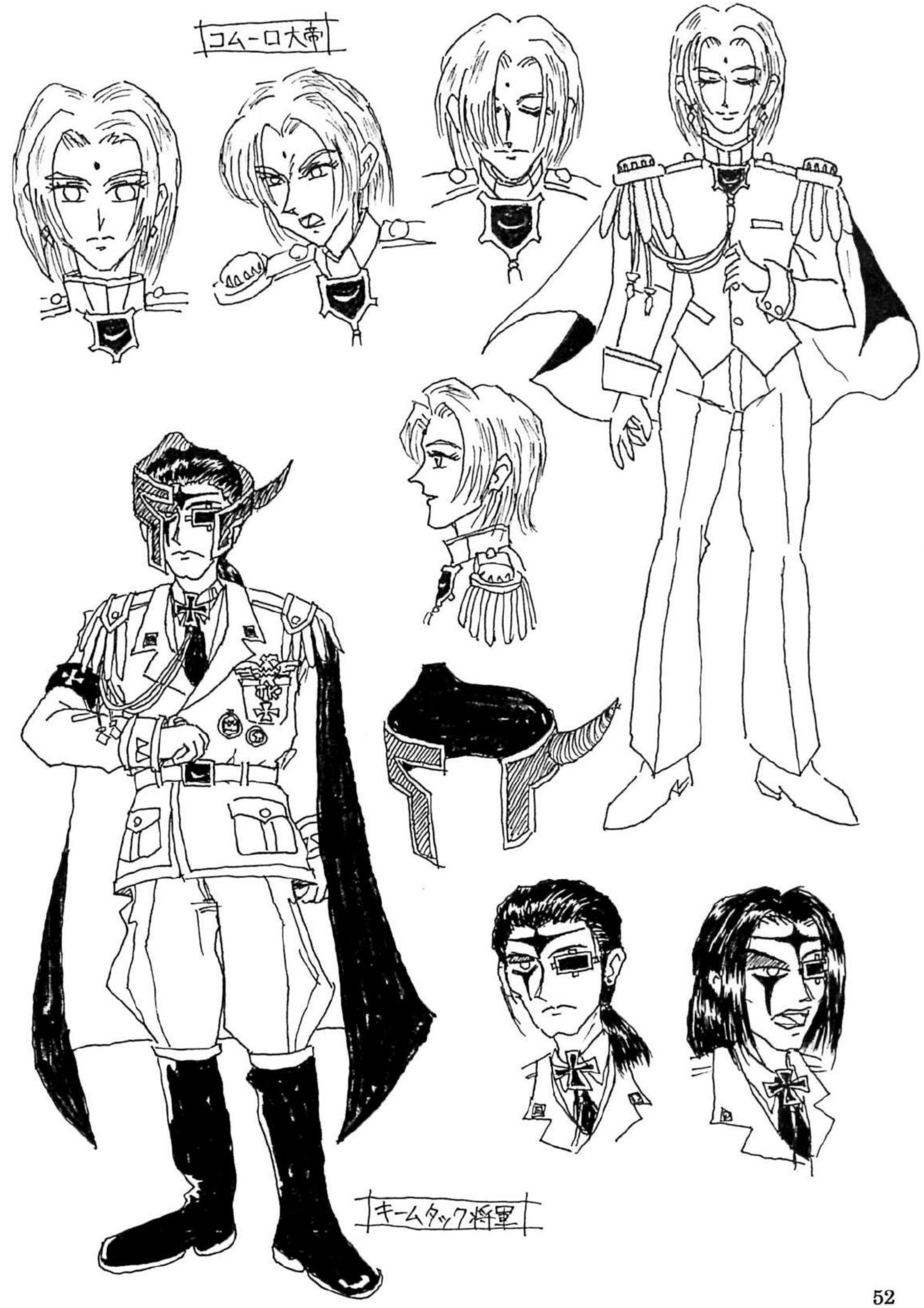
ルサンチマン初期稿

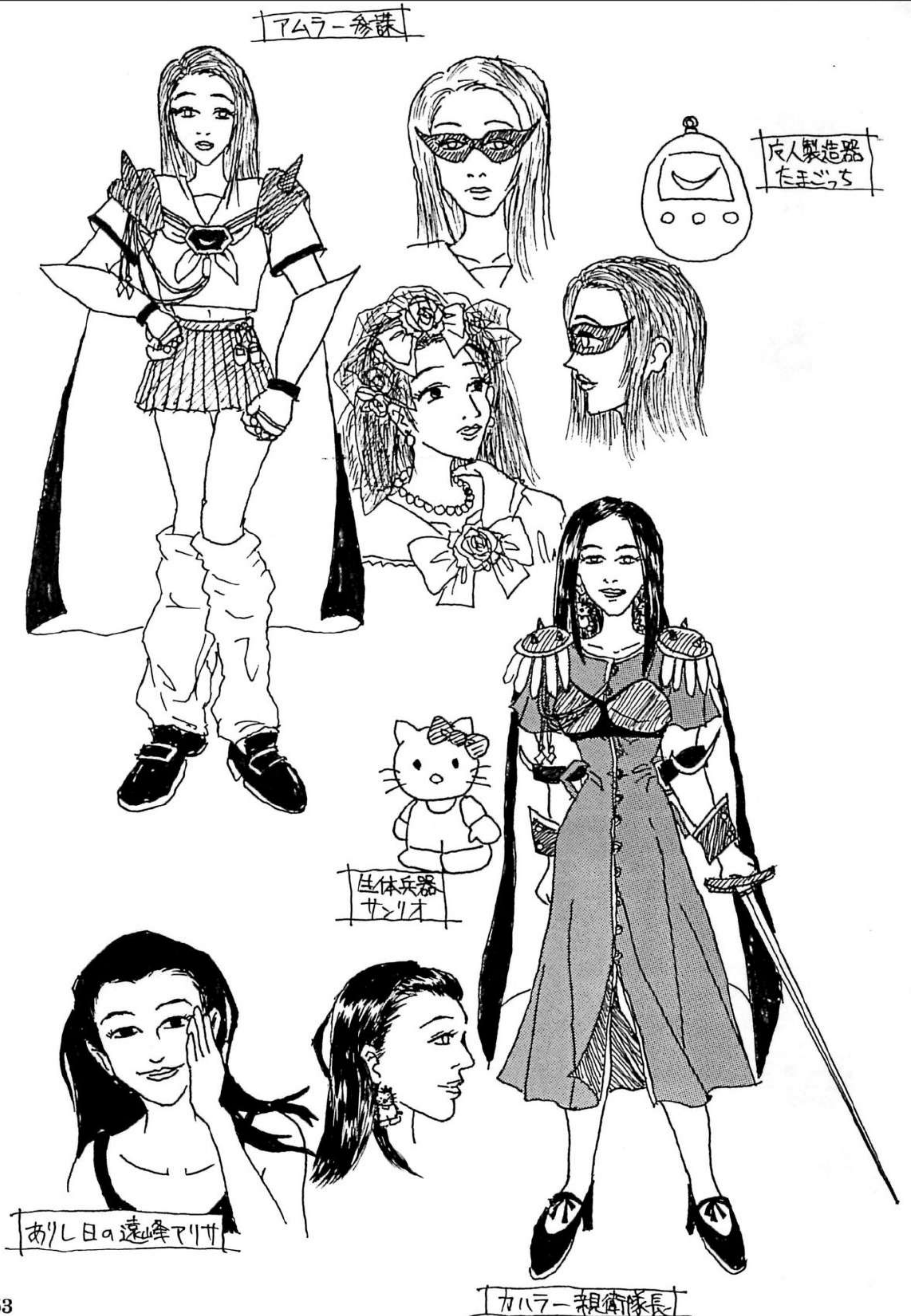
パンピー兵（右）
パンピー帝国の下級兵士。数を頼みの物量作戦に大量投入される。破壊活動から情報工作、資金集めなどその活動は多岐にわたる。クルマと女の話しかできない。

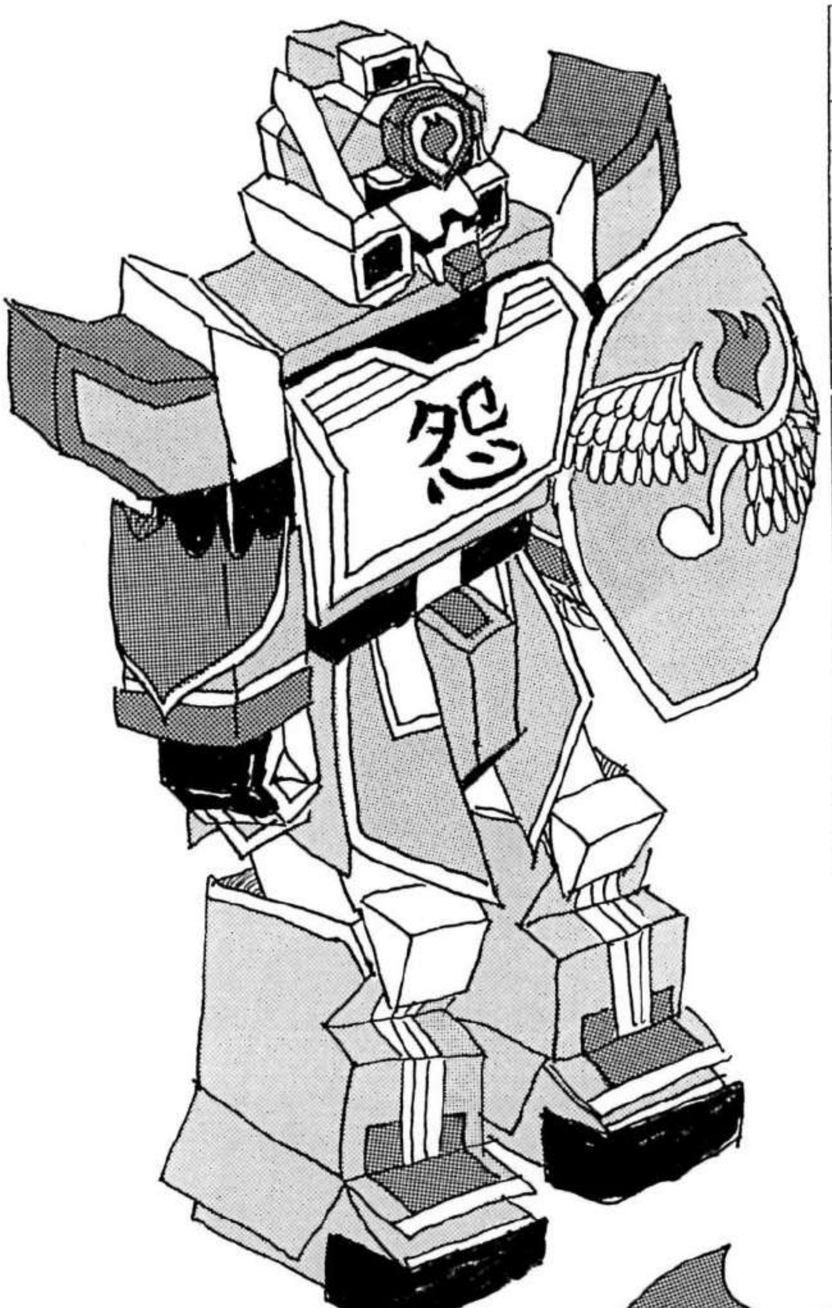




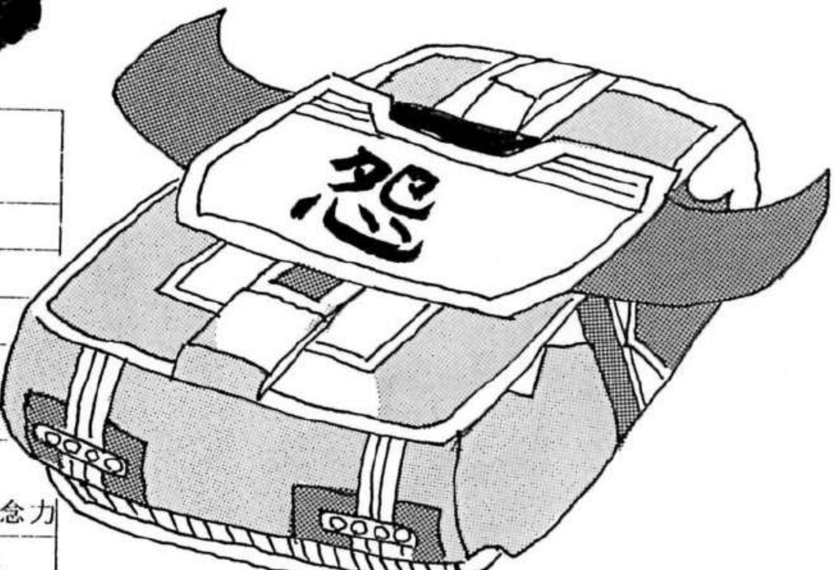
コギャール兵（左）
パンピー兵と並ぶ下級兵士。主としてアムラーやカハラーの下で動く。ポケベルや携帯で情報武装されている。そのぶっとい足から繰り出されるキックは強力である。


コムーロ大帝
キームタック将軍


アムラー参謀
廃人製造器
たまごっち
生体兵器
サンリオ
ありし日の遠峰アリサ
カハラー親衛隊長

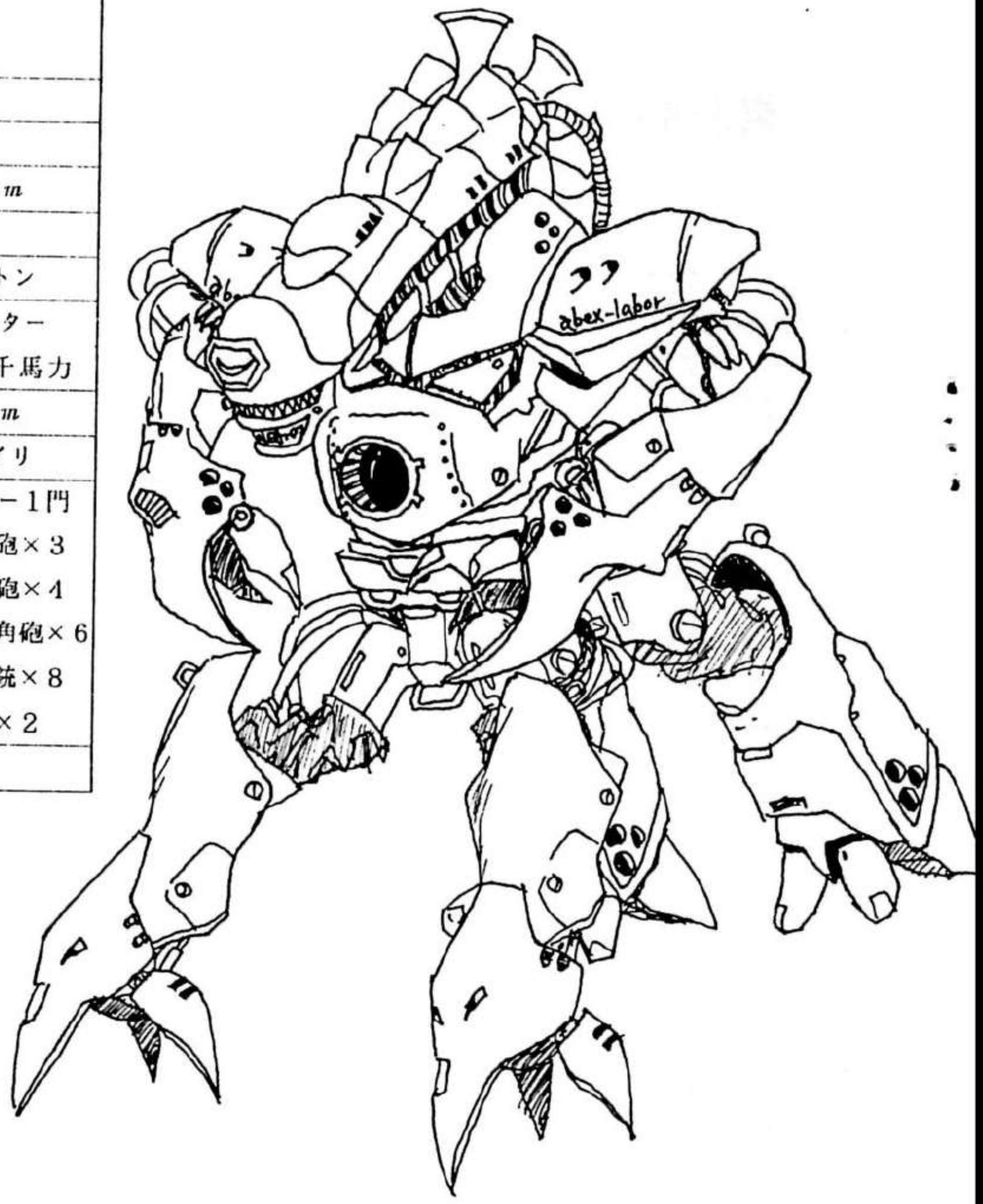


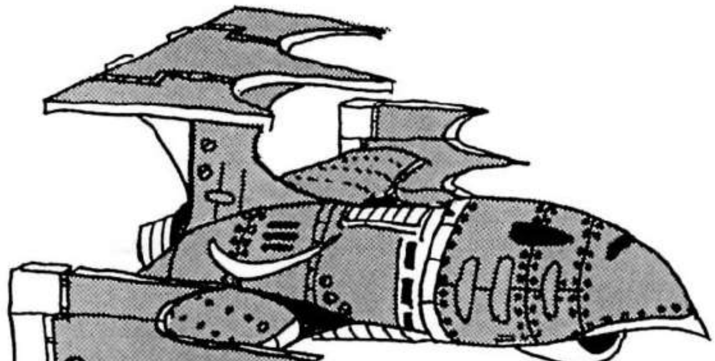
ツァラトゥストラロボ		
<ルサンチマン>		
乗　員	：	５　名
全　高	：	７５*m*
全　幅	：	３２．８５*m*
全　長	：	１２*m*
全備重量	：	1万4500トン
動力	：	怨念力
		最大出力１０８万怨念力
最高速度	：	時速６０*km*
航続距離	：	8万5000*km*
武　装	：	ディオニソス剣×１
		ゴルディオンハンマー×１
		２０センチバルカン砲×４
		怨念ミサイル×２０
		１３ミリ三連装機関銃×８
		７．５ミリ連装機銃×２
最大装甲厚	：	１８２５ミリ



怨念戦闘母艦エスエフシー		
<ルサンチマン>		
乗　員	：	５　名
全　高	：	４．６*m*
全　幅	：	１５．５*m*
全　長	．	２４*m*
全備重量	：	５６００トン
エンジン	：	怨念力
		最大出力１０８万怨念力
最高速度	：	時速５８７*km*
航続距離	：	９３８０*km*
武　装	：	怨念ミサイル×２０
		１３ミリ三連装機関銃×８
爆弾搭載量	：	２００００ポンド

abex－labor		
<バンビー帝国>		
乗　員	：	１名
全　高	：	８０m
全　幅	：	２８．６５m
全　長	：	３６m
全備重量	：	1万7600トン
エンジン	：	アトミックモーター 最大出力３万５千馬力
最高速度	：	時速８２km
航続距離	：	７２００カイリ
武　装	：	アトミックレーザー1門 ４６センチ三連装砲×３ 15.5センチ三連装砲×４ 12.7センチ連装高角砲×６ ２５ミリ三連装機銃×８ １３ミリ連装機銃×２
最大装甲厚	：	２７２５ミリ





Air－max		
<バンビー帝国>		
乗　員	：	１名
全　幅	：	１０m
全　長	：	７．６５４m
全備重量	：	１７６０kg
エンジン	：	四菱４１型 最大出力７８０馬力
最高速度	：	時速３５２km
航続距離	：	８４６km
武　装	：	７．７ミリ固定機銃２丁 ３０kg爆弾２発
生産機数	：	約９８２機

怨念戦隊ルサンチマン　サブタイトルリスト

話数	放映日	タイトル	脚本	バンピー怪人
1	02/21	怨念は燃えているか？	高口幸仁	失楽バンピー
2	02/28	大帝の野望！侵略バンピー帝国	高口幸仁	（怪人登場せず）
3	03/07	峠の大勝負！ルサンチカー出動	大西恭一	ドライブバンピー
4	03/14	サイン会は陰謀の匂い	士反伸和	コンサートバンピー
5	03/21	マックの大失敗？ギャルゲーにご用心	高口幸仁	ラッパーバンピー
6	03/28	伝統を守れ！猪四郎奮闘	中谷正夫	ジュラシックバンピー
7	04/04	同人誌、売るよ！	大西恭一	キームタック将軍
8	04/11	怨念合体！ツァラトゥストゥラロボ	高口幸仁	CXバンピー
9	04/18	天誅！隣は何をする人ぞ	吉田治夫	隣人バンピー
10	04/25	鴨川に怨念の唄が響いた	吉田治夫	鴨川等間隔バンピー
11	05/02	びっくり！きみの髪の毛も真っ茶っ茶	吉田治夫	サークルバンピー
12	05/09	ご用心？カラオケボックス甘い罠	大西恭一	カラオケバンピー
13	05/16	アムラー結婚退職？	高口幸仁	ダンサーバンピー
14	05/23	淫行の罠・合コンを潰せ！	吉田治夫	合コン大公
15	06/06	援助交際に愛のムチ！	吉田治夫	ブルセラバンピー
16	06/13	ビニールの中のアレ？	加藤貴通	ブックストアーバンピー
17	06/20	フレームの中のアレ！	中谷正夫	プリクラバンピー
18	06/27	救えぬコギャルに慈悲の裁きを！	吉田治夫	ブルセラバンピー２世

19	07/04	宿命の対決！キームタック散る！	高口幸仁	キームタック将軍
20	07/11	解散の危機？親バレルサンチマン	大西恭一	もののけバンピー
21	07/25	夏だ海だ怨念だ！ついでにバンピーも？	日吉和也	サーフバンピー
22	08/01	守れ表現の自由・圧力団体を撃退せよ	高口幸仁	（怪人登場せず）
23	08/08	俺の屍を越えてゆけ・コミケ前夜の死闘	高口幸仁	キャプテン・ツーリマッチ
24	08/15	覚醒？伝説の戦士	高口幸仁	ガテンバンピー
25	08/22	非情の大帝！ルサンチマン分裂？	高口幸仁	コムーロ直属兵
26	08/29	カハラ一号法！ルサンチアイドル暁に死す	高口幸仁	コムーロ直属兵
27	09/05	アリサ愛・旅立ち	高口幸仁	（怪人登場せず）
28	09/19	二代目は子供好き？ルサンチチャイドル登場	豊川祥弘	SPEED四人衆
29	09/26	ルサンチマン　VS. ルサンチマン？	大西恭一	ものまねバンピー
30	10/03	マックまた大失敗？	中谷正夫	インターネットバンピー
31	10/10	ルサンチ大運動会！	藤田健太	アスリートバンピー
32	10/17	ルサンチ対抗歌合戦！	辻村文志	家庭用カラオケバンピー
33	10/24	三度襲来！援助交際怪人	吉田治夫	メカブルセラバンピー
34	11/21	ミヤダイ強襲！学園祭の決闘！	高口幸仁	学祭バンピー
35	11/28	えーっ！！就職？	加藤貴通	リクルートバンピー
36	12/12	冬だ山だ怨念だ！やっぱりバンピーも	日吉和也	スノボバンピー
37	12/19	聖夜の白雪に流血の裁きを！	吉田治夫	（怪人登場せず）
38	12/26	年2回の男・ルサンチコミケ再登場	高口幸仁	コスプレバンピー
39	01/09	衝撃の真実！コムーロ最終血戦！	高口幸仁	コムーロ大帝
40	01/16	地球ＳＯＳ！発進オタク連合	吉田治夫	コムーロ大帝
41	01/23	終わりなき日常・終わる世界	高口幸仁	デビルミヤダイ
42	01/30	ブラッド・ミュージック	高口幸仁	デビルミヤダイ

目次

怨念戦隊ルサンチマン大百科

発行　京都大学アニメーション同好会（KUALS）
編集　日吉和也
制作　大西恭一、小林亮博、高口幸仁、辻村文志、豊川祥弘、中村征人
中谷正夫、平松寛章、丸山伸、山本寛、吉田治夫

連絡先　〒６０６　京都府京都市左京区北白川下池田町 98-2
ハイム北白川 101　豊川祥弘

１９９７年１１月２１日　初版発行
１１月２３日　第二版第一刷発行
１１月２４日　第二版第二刷発行
１２月２９日　第三版発行

定義的にいうと、ルサンチマンとは、現実の行為によって**反撃**することが不可能なとき、想像上の**復讐**によってその埋め合わせをしようとする者が心に抱き続ける反復感情のことだ、といえますが、このルサンチマンという心理現象自体がニーチェの問題だったわけではありません。ルサンチマン自体についても、最後に問題にするつもりではありますけど、ニーチェの問題は、ルサンチマンが想像する力となって価値を生み出すようになった時、道徳上の**奴隷**一揆が始まるということであり、そして実際にそうであった、ということなのです。つまり我々はみなこの成功した一揆で作られた体制の中にいて、それを自明として生きている、ということがポイントなのです。この点を見逃すか無視してしまうと、ニーチェから単なる個人的な人生論のようなものしか引き出せなくなってしまいます。

さて、ルサンチマンに基づく創造ということに関してまず注目すべき点は、初発に**否定**があるという点です。つまり、他なるものに対する**否定から出発**するということが問題なのです。価値創造が**否定**から始まる、だからそれは本当は想像ではなく、本質的に価値転倒、価値転換でしかありえないのです。

狐と葡萄の寓話でいうとこうなります。狐は葡萄に手が届かなかったわけですが、このとき、狐が葡萄をどんなに**恨んだ**としても、ニーチェ的な意味でのルサンチマンとは関係ありません。ここまでは当然のことなのですが、重要なことは「あれは酸っぱい葡萄だったのだ」と自分に言い聞かせて自分を**ごまかした**としても、それでもまだニーチェ的な意味でのルサンチマンとはいえない、ということです。狐の中に「甘いものを食べない生き方こそがよい生き方だ」といった、自己を正当化するための転倒した価値意識が生まれたとき、狐ははじめて、ニーチェが問題にする意味でルサンチマンに陥ったといえます。（「星の銀河」の持つ特別な価値も、この観点から理解すべきです。）

微視的にみれば、誰にでもそういうルサンチマン的な要素がないとはいえません。しかしまあ、人格の根幹がこの種の反転的価値意識によってつくられているような人もいますから、経験的にいって、そういう人には**近づかない**のが賢明です。自分の意見というものがすべて、他人に対する**反感**からつくられているような人ですね。

—永井均「ルサンチマンの哲学」より

あ～、オタクの安らぎ♪

